



Piano Plug-in Board

PLG150-PF

取扱説明書



**MODULAR SYNTHESIS
PLUG-IN SYSTEM**



安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

記号表示について

⚠ 記号は、危険、警告または注意を示します。

⊘ 記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

● 記号は、行為を強制したり指示したりすることを示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

*お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



警告

この表示内容が無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。



プラグインボードおよびサウンドボード/カード上の基板部分やコネクタ部に無理な力を加えたり、部品を分解したり改造したりしない。感電や火災、または故障などの原因になります。



プラグインボードを取り付ける前に、必ず音源本体の電源プラグを抜く。電源を接続したまま取り付けを行うと、感電の原因になります。



注意

この表示内容が無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。



プラグインボードおよびサウンドボード/カードを持つときは、前もって他の金属に触れるなどして、静電気が起きないように注意する。静電気が発生すると、ボード/カードの故障の原因になります。



他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行う。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小(0)にする。感電または機器の損傷のおそれがあります。



直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、極端に湿度の高いところ、またほこりや振動の多いところで使用しない。内部の部品が故障する原因になります。



テレビやラジオ、スピーカーなど他の電気製品の近くで使用しない。デジタル回路を多用しているため、テレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。聴覚障害の原因になります。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の保証はいたしかねますので、ご了承ください。



音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。となり近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドフォンをご使用するのも一つの方法です。

ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

・「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。

・この取扱説明書に掲載されている会社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

・この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、最終仕様と異なる場合がありますのでご了承ください。

はじめに

このたびはヤマハプラグインボードPLG150-PFをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

PLG150-PFは、アコースティックピアノ、エレクトリックピアノ、ハープシコードなどのピアノ系音色 (以下PF音色とする) 専用のプラグインボードです。プラグインシステムに対応しており、CS6xをはじめとしたモジュラーシンセシスプラグインシステム、またはMU128などのXGプラグインシステム対応のトーンジェネレーターやシンセサイザーに装着することにより演奏することができます。

PLG150-PFの優れた機能を使いこなしていただくために、ぜひこの取扱説明書をご活用いただきますようご案内申し上げます。また、ご一読いただいた後も不明な点が生じた場合に備えて、大切に保管いただきますようお願い申し上げます。

MODULAR SYNTHESIS PLUG-IN SYSTEM

モジュラーシンセシスプラグインシステムについて

シンセサイザーや音源の可能性を大きく広げていく拡張システムのことです。拡張可能なシンセサイザーや音源本体 (モジュラーシンセシス プラグインプラットフォーム) や拡張ツールのモジュラーシンセシス プラグインボードなどを総称して「モジュラーシンセシス プラグインシステム」と呼びます。「モジュラーシンセシス プラグインシステム」により、最新のテクノロジーをシンセサイザーや音源に付加し、高度化/多様化していく音楽制作環境に応えることが可能になります。



XGプラグインシステムについて

XG音源の可能性を大きく広げていく拡張システムのことです。拡張可能なプラットフォームのXG音源本体や拡張ツールのプラグインボードなどを総称して「XGプラグインシステム」と呼びます。「XGプラグインシステム」により、最新のテクノロジーを音源に付加し、高度化/多様化していく音楽制作環境に応えることが可能になります。

もくじ

PLG150-PFについて	5
PLG150-PFの特長	5
PLG150-PFの取り付け	5
同梱品	5
パッケージ以外に必要なもの	6
仕様	7
付属のフロッピーディスクについて	8
プラグインソフトウェアのインストールと起動 (Windows98/95のみ)	9
パラメーター構造	10
PF音色の選択 (モジュラーシンセシスプラグインシステムの場合)	11
PFネイティブパートパラメーターのエディット (モジュラーシンセシスプラグインシステムの場合)	12
PFネイティブシステムパラメーターのエディット (モジュラーシンセシスプラグインシステムの場合)	13
PF音色の選択 (XGプラグインシステムの場合)	14
パート/パフォーマンスのレイヤーを指定する	14
使用する音色を選ぶ	15
PFネイティブパートパラメーターのエディット (XGプラグインシステムの場合)	16
PFネイティブシステムパラメーターのエディット (XGプラグインシステムの場合)	17
パラメーター詳細	18
PLG150-PFのネイティブパートパラメーター	18
PLG150-PFのネイティブシステムパラメーター	21
資料	22
ボイスリスト	22
PLG150-PFボイスエフェクトパラメーターリスト	28
エフェクトデータアサインテーブル	31
パラメーターネーム対応表	32
MIDIデータフォーマット	33
MIDIインプリメンテーションチャート	40
ソフトウェアのご使用条件	42
ユーザーサポートサービスのご案内	43
保証とアフターサービス	45

PLG150-PFの特長

モジュラーシンセシスプラグインシステム、またはXGプラグインシステム対応のシンセサイザーや音源にPLG150-PFを組み込むことにより、アコースティックピアノ、エレクトリックピアノ、ハーブシコードなどのピアノ系音色（高品位ステレオサンプリング）を136種類追加することができます。追加されたピアノ系音色は、ほかのXG音色と同様にパネル上でエディットすることができます。

(PLG150-PFは、専用のプラグインコネクターを使って簡単に取り付けることができます。)

PLG150-PFボード1枚につき、1パート、64音の発音が可能(1エレメント音色時)です。複数枚の装着(使用)も可能です。

ボイスごとにリバーブ、コーラス、インサージョン、2バンドイコライザーの4つのエフェクトを装備しています。

付属のPFイーザーエディターを使うと、Windowsの画面上でエディット作業を行うことができます。

ピアノのダンパー操作時の動作を忠実にシミュレートしました。

ピアノと同様の調律方法による、ストレッチチューニング音色を採用しました。

PLG150-PFの取り付け

ボードの取り付け方法については、CS6xやMU128などのシンセサイザーまたは音源などに付属の取扱説明書をご参照ください。

同梱品

パッケージの内容

PLG150-PFのパッケージには次のものが同梱されています。ご使用になる前に必ずご確認ください(万一付属品に不足がある場合は、すぐに購入店までご連絡ください)

PLG150-PF.....	1枚
PLG150-PF取扱説明書(本書).....	1冊
フロッピーディスク.....	2枚
保証書.....	1枚
愛用者カード.....	1枚
PF for XGシール.....	1枚

パッケージ以外に必要なもの

モジュラーシンセシスプラグインシステム対応音源/シンセサイザー、または
XGプラグインシステム対応音源

PLG150-PFをお使いいただくためには、モジュラーシンセシスプラグインシステム (=MSPS)
に対応した機種(例:CS6xなど) またはXGプラグインシステムに対応しXGプラグインプラット
フォーム機能を備えた機種(例:MU128など)が必要となります。

以下のソフトをご用意いただくと、PLG150-PFの機能を簡単な操作でお楽しみいただくことが
できます。

XGworks (lite)

シーケンサーソフトとしてヤマハXGworks (lite)をご用意いただくと、次にご紹介するプラグイン
ソフトウェア「PFイージーエディター」が使えるため、PLG150-PFのボイスを簡単にエディッ
トすることができます。

XGworks (lite)は、CS6xやMU128に付属のCD-ROMに収められています。

PFイージーエディター

パートパラメーターを変更して、間接的にPLG150-PFの音色を変更するためのソフトウェアです
(ボイスのパラメーターを直接エディットするわけではありません)。PFイージーエディターでは、
全パートに共通のXGパートパラメーター (XGパラメーター) と、PLG150-PF専用のネイティブ
パートパラメーター (PFパラメーター) の両方をエディットする事ができます。

パラメーターの変更をイベントとして挿入する事ができるほか、PFパラメーターファイルとして
保存することもできます。PFイージーエディターはXGworks (lite)のプラグインソフトですので、
ご使用にあたってはXGworks (lite)が必要です。

PFイージーエディターは、PLG150-PFに付属のフロッピーディスクに収められています。

仕様

音源方式：	AWM2音源
最大同時発音数：	64音（1エレメント音色使用時） 複数のボードと組み合わせることにより拡張可能。 CS6xの場合は $64 \times 2 = 128$ 音 MU128の場合は $64 \times 3 = 192$ 音
音色数：	136音色（PF-XG/A音色、PF-XG/B音色、プリセット音色）
インターフェース：	プラグインコネクタ
エフェクター：	リバーブ、コーラス、インサージョン、2バンドイコライザー
外形寸法：	138.5(W) x 89.0(D) x 8.5(H) mm
重量：	72g
付属品：	取扱説明書セット、フロッピーディスク、保証書、愛用者カード、 PF for XGシール

* 仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

付属のフロッピーディスクについて

付属のフロッピーディスクには、XGworks(lite)用プラグインソフト「PFイージーエディター」や、PLG150-PFの特長を活かしたデモンストレーションソング、またPLG150-PFを接続した各種プラットフォームで利用できるプラグインボイスデータが入っています。

デモンストレーションソングは、XGworksV3.0やXGworks(lite)などのシーケンスソフトやQY700などのシーケンサーを使ってお楽しみいただけます(PLG150-PFを接続したプラットフォーム機器が必要です)。

また、パフォーマンスデータは、同様の機器でPLG150-PFを接続したプラットフォーム機器にパルクを送信してお使いください。

フロッピーディスクには以下のデータが入っています。

PFイージーエディター


デモンストレーションソング(6曲)

- (1)"energy flow" by 坂本龍一
- (2)"put your hands up" (piano version) by 坂本龍一
- (3)"鉄道員" (piano version) by 坂本龍一
- (4)"幻想即興曲" by Frederic Chopin
- (5)"THE PF THEATRE" by 氏家克典 (Idecs Inc.)
ピアノシアターへようこそ!
ドアの向こうに素晴らしいピアノプレイヤーが待機しています。
素晴らしい音色と演奏をゆっくりご堪能ください。
- (6)"SOLO-demo" by 氏家克典 (Idecs Inc.)
ソロ音色でもこの抜群の表現力!
やっぱりピアノサウンドっていいですね。
とても気持ちよく弾くことができました。(氏家克典氏談)

プラグインボイスデータ(CS6x/CS6R/S80用)

PLG150-PFのプリセット音色を使って作成した64個のプラグインボイスデータです。

PLG150-PFをPLG1スロットに挿している場合は"PLG_vce1.MID"を、PLG2スロットに挿している場合は"PLG_vce2.MID"を再生してください。

 **参考** プラグインボイスについては、「資料」の「プラグインボイスリスト」を参照してください(P27)。

プラグインソフトウェアのインストールと起動 (Windows 98/95のみ)

プラグインソフトウェアのインストール

フロッピーディスクの「Plug_」フォルダの中にあるSetup.exeをダブルクリックして、インストーラーを起動します。

インストーラーが起動したら、画面の表示に従って[次へ]または[はい]をクリックすると、インストールが実行されます。

PFイーージーエディターの起動

- 1 XGworks (lite)を起動します。
- 2 XGworks (lite)の[プラグイン]メニューから[PFイーージーエディター]を選択します。
[PFパート選択]ダイアログが開きます。
- 3 PLG150-PFを割り当てるパート番号を設定し、[OK]ボタンをクリックします。
PFイーージーエディターウィンドウが開きます。



PFイーージーエディターの操作については、PFイーージーエディターに付属のヘルプをご覧ください。
XGworks(lite)のメニュー プラグインにPFイーージーエディターがない場合は、XGworks(lite)のフォルダ内に正しくインストールされていない可能性があります。プラグインソフトウェアのインストールを実行してください。

モジュラーシンセシスプラグインシステム対応機種をお使いの場合は、モードやスロットによって割り当てるパート番号が違いますのでご注意ください。

ボイスモードでご使用の場合

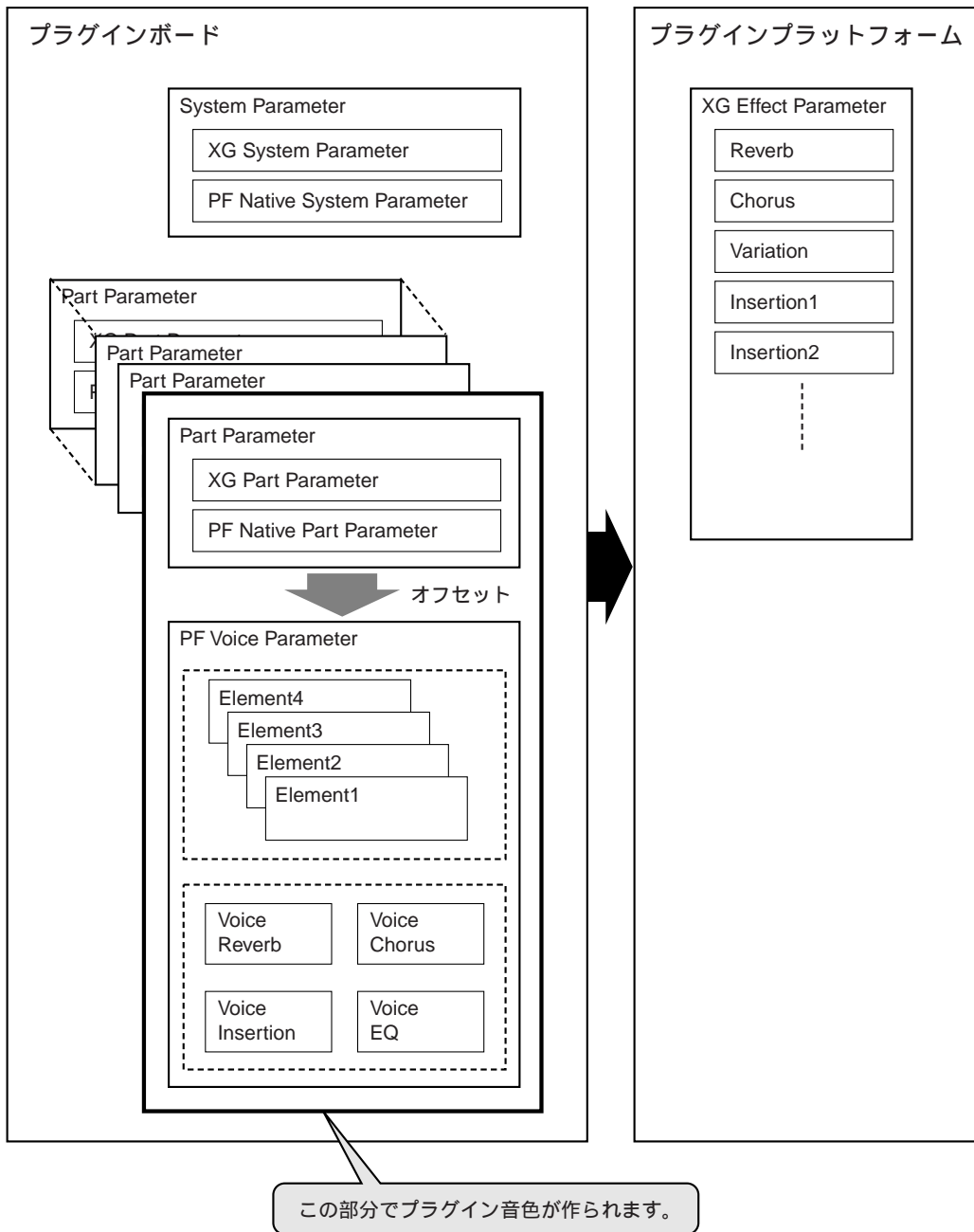
パート番号を「1」に設定します。(PLG150-PFをPLG1またはPLG2のどちらのスロットに挿入しても同様です。)

パフォーマンス(マルチ)モードでご使用の場合

PLG150-PFをPLG1スロットに挿入しているときはパート番号を「16」に、PLG2スロットに挿入しているときは「15」に設定してください。

パラメーター構造

PLG150-PFのパラメーター構造は以下のようになっています。



PF音色の選択

(モジュラーシンセシスプラグインシステムの場合)

PLG150-PFの音色もシンセサイザー本体のボイスと同様に選択することができます。

参考 音源の操作説明に使用する以下のディスプレイはCS6xのもので、お使いの音源によって画面が異なる場合があります。

- 1 [VOICE]キーを押します。
- 2 [PLG1]または[PLG2]のうち、PLG150-PFを挿入している方のキーを押し、[BANK]キーと[PROGRAM]キーを押して、PFボイスを選択します。

```
▼VCE Play)  PLG1:001(A01)[PF:GndPnoSt ]  
EQLow-G EQMid-G  EQHi-G -----
```

参考 異なるバンクを選択したいときは、PLG150-PFを挿入している方の[PLG]キーを押しながらノブCを回して(または[DEC/INC]キーを押して)、任意のバンクセレクトを選びます。

```
▼VCE Play)  PLG1:001(A01)[PF:GndPnoSt ]  
BANK= 080/000
```

有効なバンクセレクトMSB/LSBについては、巻末の「PF-XGボイスマップ」(P24)をご覧ください。

PFネイティブパートパラメーターのエディット (モジュラーシンセシスプラグインシステムの場合)

MSPS対応機種でプラグインボイスを作成する際の、PFネイティブパラメーターのエディット方法について説明します。

プラグインボイスの保存方法については、お使いのMSPS対応機種の取扱説明書をお読みください。

注意 以下のパラメーターは、選択しているボイスのパートパラメーターに対して間接的に変更する「オフセットパラメーター」です。よって、選択しているボイスの設定によっては効果がわかりにくいものもあります。また、「0」に設定したときは選択しているボイスの設定のままとなります。

1 「PF音色の選択」(P11) に従って、PFボイスを選択します。

2 [EDIT]キーを押します。
エディットのメニュー画面が表示されます。

▼GEN Name) Pf-S4	a-Z	0-?	Cursor
Common			[PF:GndPnoSt]

3 ノブAを回して、画面左下に「Elem」と表示させます。

▼OSC Assign)	Bank	Number
Elem	▶000/000	1[GndPnoSt]

4 [PAGE]ノブを回して、画面左下に「PLG150-PF」と表示させます。
ノブCとノブ2の上にPFネイティブパートパラメーターが表示されます。

◆NTV Param)	PF Mode	SusCurve
PLG150-PF	ON	Normal

5 ノブC、ノブ2、[INC/DEC]キーを使って、PFネイティブパートパラメーターを設定します。

参考 MSPS対応機種とXGプラグインシステム機種とでは、同じパラメーターでも名称が異なるものがあります。詳しくは、巻末の「パラメーター名称対応表」(P32) をご覧ください。

PFネイティブシステムパラメーターのエディット

(モジュラーシンセシスプラグインシステムの場合)

シンセサイザー本体のユーティリティには、PLG150-PFのシステム全体に関するパラメーターが追加されます。

- 1 [UTILITY]キーを押します。
ユーティリティモードのメニュー画面が表示されます。

▼MSTR TG)	Vol	NtShift	Tune
Sys	▶64	+ 0 +	0.0c

- 2 [PAGE]ノブを回して、画面左下に「PLG150-PF」と表示させます。
ノブCとノブ2の上にPFネイティブパートパラメーターが表示されます。

◆PLG1 MIDI)	PartAssign	VelCurve
PLG150-PF	▶01	Normal

- 3 ノブC、ノブ2、[INC/DEC]キーを使って、PFネイティブシステムパラメーターを設定します。

PF音色の選択 (XGプラグインシステムの場合)

PLG150-PFの音色もXG音源本体のボイスと同様に選択することができます。

ただし、PLG150-PFの音色を使用するためには、XG音源本体のサウンドモジュールモードで、XGモードかパフォーマンス (PERFORMANCE) モードが選択されている必要があります。また、XG音源本体のユーティリティモードのサブモード (PLUGIN) で、PLG150-PFを割り当てるパート/パフォーマンスのレイヤーを指定する必要があります。



音源の操作説明に使用する以下のディスプレイはMU128のもので、お使いの音源によって画面が異なる場合があります。

パート/パフォーマンスのレイヤーを指定する

- 1 MU128のパネル上の[UTIL]ボタンを押して、ユーティリティモードを表示します。



- 2 [SELECT▶] ボタンを何度か押して「PLUGIN」にカーソルを合わせ、[ENTER] を押します。以下の画面が表示されます。



- 3 [SELECT◀/▶] ボタンを押して「PLG150-PF」にカーソルを合わせ、[ENTER] を押します。PLG150-PFによって拡張されたシステムパラメーターエディットの画面が表示されます。



- 4 [SELECT◀] ボタンを何度か押して「PartAssign=」を表示し、[VALUE - / +] ボタンまたはダイヤルを操作してPLG150-PFを割り当てたいパート/レイヤーを選択します。

サウンドモジュールモードがXGの場合： 01～16、off
サウンドモジュールモードがPERFORMの場合： 01～04、off

使用する音色を選ぶ

- 1 XG音源本体のサウンドモジュールモードをXGかPERFORMにします。
XGを選んだ場合は、マルチプレイモードに入ります。
PERFORMを選んだ場合は、パフォーマンスプレイモードに入ります。



パートモードがノーマルのときだけPF音色を選択することができます。

PF音色は、XGモードではパートの1つとして、パフォーマンスモードではレイヤーの1つとして使用することができます。

- 2 [PART - / +] ボタンを押して、PLG150-PFが割り当てられているパート/レイヤーを指定します。
- 3 [SELECT] ボタンでPLG-1 ~ PLG-3 を切り替えて、PLG150-PFを挿入している番号を選択します。
- 4 ボイスカテゴリーボタンの [Piano] を押します。



PLG150-PFで追加される音色は、すべてボイスカテゴリーの「Piano」に含まれます。

「Piano」および「Model excl.」以外のボイスカテゴリーボタンを押すと、「Not Available with PLG」(PLGでは無効です)と表示されます。

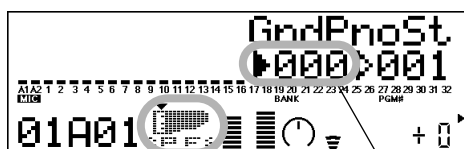
- 5 [VALUE - / +] ボタンやダイヤルを操作して、カテゴリーに含まれる中から目的のボイスを選びます。

ディスプレイのバンクナンバー表示位置には、選択したバンクによってそれぞれ以下のように表示されます。

PF-XG/A : 000、064 ~ 105

PF-XG/B : 000、064 ~ 099

プリセット : 000



アイコン表示部

バンクナンバー表示位置



PF-XG/A



PF-XG/B



プリセット

PF音色が選択されると、ディスプレイのアイコン表示部にPF音色のアイコンが表示されます。



バンクナンバーがXG音源本体のものを表示している場合がありますのでご注意ください。
PLG150-PFのバンクを使用する場合は、ディスプレイのアイコン表示部のPFの文字が表示されていることをご確認ください。

PFネイティブパートパラメーターのエディット

(XGプラグインシステムの場合)

以下のパラメーターによるエディットは、すべてのバンクのボイスに有効です。ただし、ボイスごとに設定することはできません。したがって、エディット内容は、ボイスを切り替えても、そのまま引き継がれます（直前のボイスに対して行ったエディットが、次に選んだボイスにも有効となります）。

注意 以下のパラメーターは、選択しているボイスのパートパラメーターに対して間接的に変更する「オフセットパラメーター」です。よって、選択しているボイスの設定によっては効果がわかりにくいものもあります。また、「0」に設定したときは選択しているボイスの設定のままとなります。

参考 エディットしたパートパラメーターをユーザーボイスにストアすることはできません。

- 1 マルチプレイモードで、PLG150-PFがアサインされているパートを選び、エディットするボイスを選択します。



- 2 [EDIT]ボタンを押します。
マルチパートエディットのメニュー画面が表示されます。



- 3 [SELECT▶]ボタンを押して「PLUGIN」にカーソルを移動し、[ENTER]ボタンを押します。
選択したプラグインボードのパラメーター画面が表示されます。



- 4 [SELECT◀/▶]ボタンを押して設定を行うパラメーターにカーソルを移動し、[VALUE - / +]ボタンで数値を変更します。
- 5 [EXIT]ボタンを数回押すと初期画面に戻ります。

参考 MU128のパネル上でエディットできる通常のパートパラメーターもPFの音色に対して有効です。

PFネイティブシステムパラメーターのエディット

(XGプラグインシステムの場合)

XG音源本体のユーティリティには、PLG150-PFのシステム全体に関するパラメーターが追加されます。

- 1 [UTIL]ボタンを押します。
ユーティリティモードのメニュー画面が表示されます。



- 2 [SELECT▶]ボタンを押して「PLUGIN」にカーソルを移動し、[ENTER]ボタンを押します。
プラグインボードセレクト画面が表示されます。



参考 XG音源にPLG150-PFを2枚以上装着している場合は、「PLG150-PF」の後に番号が表示されますので、それぞれの設定が可能です。

- 3 [SELECT◀/▶]ボタンを押してエディットするプラグインボードにカーソルを移動し、[ENTER]ボタンを押します。(ここでは、「PLG150-PF」を選択してください。)
選択したプラグインボードのパラメーター画面が表示されます。



- 4 [SELECT◀/▶]ボタンを押して設定を行うパラメーターにカーソルを移動し、[VALUE - / +]ボタンを押して数値を変更します。
- 5 [EXIT]ボタンを数回押すと初期画面に戻ります。

PLG150-PFのネイティブパートパラメーター

PF Mode (ピアノモード)

[設定値] OFF、ON

[解説] ピアノのダンパーの動作をシミュレートするかどうかを設定します。

SusCurve (サステインカーブ)

[設定値] Normal、Step

[解説] サステインカーブを設定します。

Normalに設定すると、コントロールチェンジナンバー 64(Sustain)の値によって、EGリリースが連続的に変化します(ダンパーの動作をシミュレートします)。Stepに設定すると、コントロールチェンジナンバー 64(Sustain)の値=64を境に、オフ/オンのスイッチ動作をします。

Bass Freq (ベースフリケンシー)

[設定値] -64 ~ +00 ~ +63

[解説] 低域調整用イコライザーの中心周波数を設定します。

値を大きく(+)するほど、次のBass Gainでコントロールされる周波数の中心が高域方向に移動し、値を小さく(-)するほど周波数の中心が低域方向に移動します。

Bass Gain (ベースゲイン)

[設定値] -64 ~ +00 ~ +63

[解説] 低域調整用イコライザーのゲインを設定します。

値を大きく(+)するほど、上のBass Freqで設定した周波数付近の音量レベルが上がり、低域が強調されます。マイナスの値に設定するとBass Freqで設定した周波数付近の音量レベルが下がり、低域が目立たなくなります。

Treble Freq (トレブルフリケンシー)

[設定値] -64 ~ +00 ~ +63

[解説] 高域調整用イコライザーの中心周波数を設定します。

値を大きく(+)するほど、次のTreble Gainでコントロールされる周波数の中心が高域方向に移動し、値を小さく(-)するほど周波数の中心が低域方向に移動します。

Treble Gain (トレブルゲイン)

[設定値] -64 ~ +00 ~ +63

[解説] 高域調整用イコライザーのゲインを設定します。

値を大きく(+)するほど、上のTreble Freqで設定した周波数付近の音量レベルが上がり、高域が強調されます。マイナスの値に設定するとTreble Freqで設定した周波数付近の音量レベルが下がり、高域が目立たなくなります。

EL1 Level (エレメント1 レベルシフト)

EL2 Level (エレメント2 レベルシフト)

EL3 Level (エレメント3 レベルシフト)

EL4 Level (エレメント4 レベルシフト)

[設定値] -64 ~ +00 ~ +63 (“ * * * ”: 設定できません)

[解説] エレメント1 ~ 4のそれぞれのレベルを設定します。

AC1 EL1 Lev (AC1 エレメント1レベルコントロール)

AC1 EL2 Lev (AC1 エレメント2レベルコントロール)

AC1 EL3 Lev (AC1 エレメント3レベルコントロール)

AC1 EL4 Lev (AC1 エレメント4レベルコントロール)

[設定値] -64 ~ +00 ~ +63 (“ * * * ”: 設定できません)

[解説] AC1 (アサインブルコントローラー 1) でエレメント1 ~ 4レベルをコントロールする深さをそれぞれ設定します。

REV Send (ボイスリバースェンドレベル)

[設定値] -127 ~ +00 ~ +127 (“ * * * * ”: 設定できません)

[解説] ボイスリバースェン効果への送り量を設定します。

CHO Send (ボイスコーラスェンドレベル)

[設定値] -127 ~ +00 ~ +127 (“ * * * * ”: 設定できません)

[解説] ボイスコーラスェン効果への送り量を設定します。

INS LFOFrq (ボイスインサーションェン効果LFO周波数)

[設定値] -127 ~ +00 ~ +127 (“ * * * * ”: 設定できません)

[解説] ボイスインサーションェン効果に設定されているLFOの周波数を設定します。

INS LFODpt (ボイスインサーションェン効果LFOデプス)

[設定値] -127 ~ +00 ~ +127 (“ * * * * ”: 設定できません)

[解説] ボイスインサーションェン効果に設定されているLFOのデプスを設定します。

INS Feedbck (ボイスインサーションェン効果フィードバック)

[設定値] -127 ~ +00 ~ +127 (“ * * * ”: 設定できません)

[解説] ボイスインサーションェン効果に設定されているフィードバック量を設定します。

INS DryWet (ボイスインサーションェン効果ドライ/ウェット)

[設定値] -127 ~ +00 ~ +127 (“ * * * * ”: 設定できません)

[解説] ボイスインサーションェン効果をバイパスした音 (ドライ音) とインサーションェン効果がかかった音(ウェット音)との音量バランスを設定します。

INS Offset (ボイスインサージョンエフェクトオフセット)

[設定値] -64 ~ +00 ~ +63 (“ * * * * ”: 設定できません)

[解説] ボイスインサージョンエフェクトに設定されているオフセットを設定します。

INS Drive (ボイスインサージョンエフェクトドライブ)

[設定値] -127 ~ +00 ~ +127 (“ * * * * ”: 設定できません)

[解説] ボイスインサージョンエフェクトに設定されているドライブ量を設定します。

INS ClpCrv (ボイスインサージョンエフェクトクリップカーブ)

[設定値] -127 ~ +00 ~ +127 (“ * * * * ”: 設定できません)

[解説] ボイスインサージョンエフェクトのクリップカーブを設定します。

INS Delay (ボイスインサージョンエフェクトディレイタイム)

[設定値] -7149 ~ +00 ~ +7149 (“ * * * * * ”: 設定できません)

[解説] ボイスインサージョンエフェクトのディレイタイムを設定します。



これらのパラメーターはオフセット値なので、エディットの効果は元のボイスによって異なります。現在選ばれているボイスのエフェクトが対応していないパラメーターを選択すると「 * * * * 」と表示され、エディットできないようになっています。

それぞれのインサージョンエフェクトパラメーターがエディットできるかどうかについてはインサージョンエフェクトタイプ(固定)によって異なります。詳しくは、プリセットボイスリスト(P.22 ~ 23)およびPLG150-PFボイスエフェクトパラメーターリスト(P.28 ~ 30)を参照してください。

PLG150-PFのネイティブシステムパラメーター

PartAssign (パートアサイン)

[設定値] 01 ~ 16、OFF

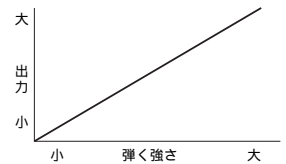
[解説] PLG150-PFを割り当てるパートを設定します。
OFFではパートを設定しません。1 ~ 16ではパート1 ~ 16を設定します。

VelCurve (ベロシティカーブ)

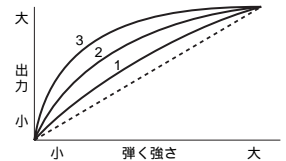
[設定値] Normal、Soft1、Soft2、Soft3、Hard1、Hard2、Cross1、Cross2

[解説] 鍵盤をたたく強さに対する感度(鍵盤入力に対する出力)の特性カーブ(ベロシティカーブ)を選択します。

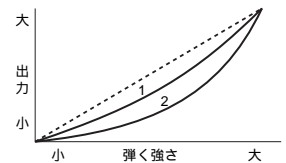
Normal : 鍵盤をたたく強さとベロシティが比例します。



Soft1 ~ 3 : 全体的に音の出やすいカーブです。
弱く弾いても大きく出力し、Soft3が最も効果的です。

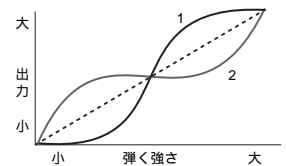


Hard1、2 : 全体的に音の出にくいカーブです。
キータッチの強い方に向いています。Hard2の方が効果的な設定になります。



Cross1、Cross2 : 他の音源とレイヤーして(音を重ねて)使用する場合、ベロシティによって他の音源との音量バランスを変えることができるカーブです。

1ボイス(1エレメント)のベロシティカーブをCross1に、もう一方のボイス(エレメント)のベロシティカーブをCross2に設定してレイヤーすると、ベロシティによる音色変化を効果的に作り出すことができます。



プリセットボイスリスト

No.	Voice Name	E	Insertion Effect Type	Insertion Effect Parameter No. (*1)																Voice EQ			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	Bass Freq	Bass Gain	Treble Freq	Treble Gain
1	StGndPSt	2	2 Band EQ	28	69	46	68													9	64	52	64
2	GndPnoSt	2	2 Band EQ	28	69	46	68													9	64	52	64
3	BrghtGnd	2	2 Band EQ	28	69	52	74													9	64	58	76
4	60'sGrnd	1	3 Band EQ	70	44	76	81	59	28	46										9	64	52	64
5	StRichSt	2	2 Band EQ	28	69	49	76													9	69	52	70
6	RchGndSt	2	2 Band EQ	28	69	49	76													9	69	52	70
7	60'sJazz	2	2 Band EQ	21	52	28	76												30	67	49	56	
8	StTghtSt	2	2 Band EQ	28	67	46	73													9	69	52	68
9	TghtGdSt	1	2 Band EQ	28	67	46	73													9	69	52	68
10	PowerGnd	2	2 Band EQ	28	67	46	76													9	76	52	73
11	MildGrnd	2	2 Band EQ	32	66	56	52													9	64	47	73
12	Timeworn	1																		5	68	54	53
13	ChorusMn	1	Chorus	5	54	77	106		28	67	46	71	39					0		9	64	52	64
14	Doom	1	Reverse Gate	1	19	8	3	64	0	47			30	6	3	10				9	76	52	84
15	Phono	1	Distortion	2	20	60	34	75		43	76	10	127	120						9	64	52	64
16	Room	1	ER	1	19	5	16	64	0	46			37	5	0	10				14	71	52	72
17	AmbiGrnd	2	Cross Delay	1700	1750	104	1	10					35			28	67	58	67	9	64	52	64
18	FIngGrnd	2	Flanger	6	46	104	2		28	68	46	76	96			4				9	64	52	64
19	CelesGnd	1	Celeste	3	32	64	0		28	64	46	70	68					1		9	70	52	71
20	Dbl Pno	2																		9	64	52	64
21	Montuno	3																		9	66	45	70
22	GrndDyno	3																		13	74	51	69
23	David	4																		9	64	52	71
24	RhodyGnd	3																		9	70	52	75
25	Perc Pno	4																		22	58	52	70
26	GrandDX	3																		16	72	50	68
27	GrandDX2	3																		16	66	50	68
28	Bob	4																		9	66	52	71
29	PianoStr	4																		13	72	52	69
30	PnoStPad	4																		13	72	52	69
31	SynStrPf	3																		9	64	48	79
32	PianoPad	4																		13	72	52	69
33	OctPf+Pd	4																		9	70	45	67
34	Pf+Choir	3																		9	64	48	65
35	ModPd Pf	4																		9	70	45	69
36	Pia-Tron	3																		19	55	52	6
37	SitaryPf	4																		9	70	48	70
38	BrghtPno	1	2 Band EQ	28	64	46	66													9	64	52	64
39	Digital	1	2 Band EQ	28	68	46	68													9	64	52	64
40	ChorDigi	1	Chorus	5	54	102	106		28	64	46	66	46					0		9	64	52	64
41	Grnd+EP	3																		13	71	51	73
42	DigiGrnd	1																		9	54	41	52
43	Grnd/wDX	4																		16	72	50	68
44	ChoDigiP	3																		15	58	52	64
45	GlassPno	3																		9	60	58	84
46	DigiTine	3																		14	62	42	64
47	CP	1	2 Band EQ	28	68	46	69													9	67	52	68
48	CP-Symph	1	Symphonic	4	25	16			28	63	46	67	127							9	64	52	64
49	Trem CP	1	Auto Pan	34	80	24	0		28	66	46	69								9	69	52	71
50	BrightCP	2	Chorus	6	54	77	55		28	64	46	64	32					0		13	60	51	69
51	Digi CP1	2																		9	64	52	64
52	Digi CP2	3																		4	68	58	64
53	Jino	3																		9	50	52	68
54	Petit CP	2																		9	70	45	67
55	Hnkytnk1	2	3 Band EQ	58	34	52	10	68	28	46										9	68	52	64
56	Hnkytnk2	2	3 Band EQ	64	34	64	10	64	28	46										9	64	52	64
57	Hnkytnk3	2	3 Band EQ	60	34	64	10	63	28	46										9	64	52	64
58	FMHkytnk	2	3 Band EQ	60	34	59	10	67	28	46										9	64	52	64
59	Tea	1	2 Band EQ	28	64	46	70													9	64	52	68
60	Deodar	1	2 Band EQ	28	67	46	70													9	64	52	64
61	70's EP	1	2 Band EQ	28	63	46	68													9	64	52	64
62	80's EP	1	2 Band EQ	28	64	46	64													9	64	52	64
63	Crisp EP	1	3 Band EQ	61	34	62	10	69	28	46										9	64	52	64
64	Sweetnes	1	Phaser	8	111	11	91		28	60	58	64	64	3	1					9	63	52	73

E : 同時発音するエレメント数

(*1) : インサージョンエフェクトパラメーターナンバーとパラメーターネームの対応については、28ページの「PLG150-PFボイスエフェクトパラメーターリスト」をご覧ください。



注意 Insertion Effect Typeで2 Band EQまたは3 Band EQが選択されている場合は、パラメーターを変更することはできません。

No.	Voice Name	E	Insertion Effect Type	Insertion Effect Parameter No. (*1)																Voice EQ					
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	Bass Freq	Bass Gain	Treble Freq	Treble Gain		
65	Freeway	1	Auto Pan	53	127	0	5			28	64	46	67							9	67	52	72		
66	Trem 70	1	Auto Pan	48	80	32	5			28	64	46	65							9	67	52	72		
67	Remark	1	Phaser	60	31	71	90			23	64	46	72	110	8	0				9	64	52	69		
68	Sample	1	Rotary SP	29	30					24	59	45	65	127						39	53	52	70		
69	Mid 70's	1	Chorus	6	39	77	57			28	59	46	67	34				0		9	64	52	64		
70	Celest80	1	Celeste	12	13	64	0			28	62	46	66	61				1		9	64	52	64		
71	At Once	2	Symphonic	12	14	58				28	62	48	73	61						9	64	52	64		
72	TremDyno	1	Auto Pan	47	80	32	5			28	60	45	69							9	64	52	64		
73	TremWurl	1	Tremolo	83	39	0				28	61	46	66					64	0	9	64	52	72		
74	Phase 70	1	Phaser	36	111	74	104			28	61	46	68	64	6	1				9	64	52	64		
75	DlydDyno	1	Delay L,C,R	3333	1667	5000	5000	74	100	10				32				28	64	58	67	9	58	52	68
76	FingDyno	1	Flanger	14	15	84	2			28	55	46	67	59					4	9	64	52	69		
77	Dstrtd70	1	Amp Simulator	4	0	60	127							29	26					9	64	52	69		
78	Dyno 81	1																		9	51	52	64		
79	Tonight	1	Celeste	8	32	64	0			28	60	52	67	59					0	9	55	52	64		
80	Dyno 83	1	ER	0	19	5	16	64	0	46				25	5	0	10			9	67	41	93		
81	Dbl 70's	2																		9	64	52	64		
82	Digi-Rho	3																		9	65	50	66		
83	Choir EP	2																		9	70	45	67		
84	Paddy EP	2																		7	66	56	68		
85	VcePd EP	3																		9	70	45	69		
86	Vibr EP	3																		12	70	48	68		
87	60's EP	1	2 Band EQ	28	62	46	65													9	64	52	68		
88	Trump	1	Amp Simulator	3	3	48	105							127	42					9	64	50	71		
89	DonnyWrl	1																		8	72	53	74		
90	WurliAmp	1	Amp Simulator	3	3	48	108							127	56					9	64	50	71		
91	Dg Wurli	2																		12	69	52	70		
92	FullTine	1	2 Band EQ	28	62	46	64													9	64	52	70		
93	DX EP2	1	2 Band EQ	28	63	46	68													9	64	52	64		
94	DX 1980	1	2 Band EQ	28	61	46	67													9	64	52	64		
95	DX 1990	1	2 Band EQ	28	64	46	65													9	64	52	64		
96	Mllw DX	3																		12	69	52	67		
97	ChrsTine	1	Chorus	6	34	77	78			28	61	46	67	64				0		9	64	52	73		
98	Chrs EP2	1	Chorus	6	38	77	64			28	61	46	68	64				0		9	64	52	64		
99	Chrs1980	1	Chorus	6	54	77	85			28	60	46	68	39				0		9	64	52	64		
100	Chrs1990	1	Chorus	6	54	77	53			28	60	46	67	37				0		9	64	52	64		
101	DarkDXEP	2																		12	69	52	71		
102	FTBallad	1	Symphonic	12	25	16				28	60	46	69	40						9	66	52	68		
103	Sym EP2	1	Symphonic	9	25	16				28	60	46	66	55						9	64	52	64		
104	Chrs1982	1	3 Band EQ	60	34	52	10	64		28	46									9	64	52	67		
105	90Ballad	1	Symphonic	10	25	16				28	60	46	67	47						9	62	52	66		
106	816	4																		9	54	52	68		
107	DXEP+Pad	3																		13	68	52	67		
108	DXSynStr	3	Celeste	12	32	64	0			28	61	46	64	39				0		13	68	52	67		
109	DXEP+Cho	3																		13	68	52	67		
110	Balmy DX	3																		15	53	36	58		
111	GlassyEP	4																		4	74	54	75		
112	FM Piano	1																		9	64	52	64		
113	Chrs FMP	1	Chorus	6	54	77	74			28	61	46	67	48				0		9	64	52	64		
114	Harpsi 1	1																		16	70	52	68		
115	Harpsi 2	2	3 Band EQ	58	34	64	10	69		28	46									9	64	52	64		
116	Harpsi 3	1	3 Band EQ	64	28	76	120	64		28	46									40	65	52	68		
117	Harpsi 4	2	Reverse Gate	1	7	8	3	64	0	47				36	6	3	10			9	64	52	64		
118	RichHpsi	1	3 Band EQ	60	34	52	10	64		28	46									16	70	52	72		
119	ShrpHpsi	2	3 Band EQ	58	34	52	10	72		28	46									9	64	52	64		
120	Clav 1	1	3 Band EQ	64	45	67	10	70		28	46									9	64	52	64		
121	Clav 2	1	3 Band EQ	64	34	64	10	71		28	46									9	64	52	64		
122	MuteClav	1	3 Band EQ	64	34	68	10	64		28	46									9	64	52	84		
123	Phs Clav	1	Phaser	14	127	69	24			28	66	46	67	127	6	0				9	64	52	69		
124	PhsClav2	1	Phaser	8	111	127	104			28	62	46	64	127	6	0				9	64	52	75		
125	Wah Clav	1	Auto Wah	70	33	56	49			28	69	46	71	127						9	64	52	86		
126	DigiClav	1																		17	68	52	68		
127	Ch DgClv	1	Chorus	6	54	77	17			28	62	46	66	37				0		17	68	52	72		
128	PhsDgClv	1	Phaser	17	111	74	104			28	62	46	66	64	10	1				17	68	52	68		

E : 同時発音するエレメント数

(*1) : インサージョンエフェクトパラメーターナンバーとパラメーターネームの対応については、28ページの「PLG150-PFボイスエフェクトパラメーターリスト」をご覧ください。



Insertion Effect Typeで2 Band EQまたは3 Band EQが選択されている場合は、パラメーターを変更することはできません。

ボイスリスト

PF-XG ボイスマップ



ボイスネームが同じものは、エフェクトの設定も同様になっています。(P22)

PF-XG/Aバンク

Bank Select MSB	80		80		80		80		80		80		80				
Bank Select LSB	0		64		65		66		67		68		70				
Instrument Group	Pgm# (1-128)	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E			
Piano	1	GndPnoSt	2	GndPnoMn	1	BrghtGnd	2	60'sGrnd	1	RchGndSt	2	RchGndMn	2	60'sJazz	2	TghtGdSt	1
	2	BrghtPno	1	Digital	1	ChorDigi	1	Grnd+EP	3	DigiGrnd	1	Grnd/wDX	4	ChoDigiP	3	GlassPno	3
	3	CP	1	CP-Symph	1	Trem CP	1	BrightCP	2	Digi CP1	2	Jino	3	Digi CP2	3	Petit CP	2
	4	Hnkytnk1	2	Hnkytnk2	2	Hnkytnk3	2	FMHkytnk	2								
	5	Tea	1	Deodar	1	70's EP	1	80's EP	1	Crisp EP	1	Sweetnes	1	Freeway	1	Trem 70	1
	6	FullTine	1	DX EP2	1	DX 1980	1	DX 1990	1	Millw DX	3	ChrsTine	1	Chrs EP2	1	Chrs1980	1
	7	Harpsi 1	1	Harpsi 2	2	Harpsi 3	1	Harpsi 4	2	RichHpsi	1	ShrpHpsi	2				
	8	Clav 1	1	Clav 2	1	MuteClav	1	Phs Clav	1	PhsClav2	1	Wah Clav	1	DigiClav	1	Ch DgClv	1

Bank Select MSB	80		80		80		80		80		80		80				
Bank Select LSB	71		72		73		74		75		76		78				
Instrument Group	Pgm# (1-128)	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E			
Piano	1	TghtGdMn	2	PowerGnd	2	MildGrnd	2	Timeworn	1	ChorusMn	1	Doom	1	Phono	1	Room	1
	2	DigiTine	3	SawDigi1	2	SawDigi2	2										
	3																
	4																
	5	Remark	1	Sample	1	Mid 70's	1	Celest80	1	At Once	2	TremDyno	1	TremWurl	1	Phase 70	1
	6	Chrs1990	1	DarkDXEP	2	FTBallad	1	Sym EP2	1	Chrs1982	1	90Ballad	1	816	4	DXEP+Pad	3
	7																
	8	PhsDgClv	1														

Bank Select MSB	80		80		80		80		80		80		80				
Bank Select LSB	79		80		81		82		83		84		86				
Instrument Group	Pgm# (1-128)	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E			
Piano	1	AmbiGrnd	2	FingGrnd	2	CelesGnd	1	Dbl Pno	2	Montuno	3	GrndDyno	3	David	4	RhodyGnd	3
	2																
	3																
	4																
	5	DlydDyno	1	FingDyno	1	Dstrtd70	1	Dyno 81	1	Tonight	1	Dyno 83	1	Dbl 70's	2	Digi-Rho	3
	6	DXSynStr	3	DXEP+Cho	3	Balmy DX	3	GlassyEP	4	FM Piano	1	Chrs FMP1	1				
	7																
	8																

Bank Select MSB	80		80		80		80		80		80		80				
Bank Select LSB	87		88		89		90		91		92		94				
Instrument Group	Pgm# (1-128)	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E			
Piano	1	Perc Pno	4	GrandDX	3	GrandDX2	3	Bob	4	PianoStr	4	PnoStPad	4	SynStrPf	3	PianoPad	4
	2																
	3																
	4																
	5	Choir EP	2	Paddy EP	2	VcePd EP	3	Vibr EP	3	60's EP	1	Trump	1	DonnyWrl	1	WurliAmp	1
	6																
	7																
	8																

E : 同時発音するエレメント数

■ : 音は鳴りません

Bank Select MSB	80		80		80		80		80		80		80				
Bank Select LSB	95		96		97		98		99		100		101		102		
Instrument Group	Pgm# (1-128)		E		E		E		E		E		E		E		
Piano	1	OctPf+Pd	4	Pf+Choir	3	ModPd Pf	4	Pia-Tron	3	SitaryPf	4	StGndPSt	2	StGndPMn	1	StRichSt	2
	2																
	3																
	4																
	5	Dg Wurli	2														
	6																
	7																
	8																

Bank Select MSB	80		80		80		
Bank Select LSB	103		104		105		
Instrument Group	Pgm# (1-128)		E		E		E
Piano	1	StRichMn	1	StTghtSt	2	StTghtMn	1
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						

E : 同時発音するエレメント数

■ : 音は鳴りません

PF-XG/Bバンク

Bank Select MSB	96		96		96		96		96		96		96		96		
Bank Select LSB	0		64		65		66		67		68		69		70		
Instrument Group	Pgm# (1-128)		E		E		E		E		E		E		E		
Piano	1	GndPnoSt	2	GndPnoMn	1	BrghtGnd	2	60'sGrnd	1	RchGndSt	2	RchGndMn	2	60'sJazz	2	TghtGdSt	1
	2	BrghtPno	1	Digital	1	ChorDigi	1	Grnd+EP	3	DigiGrnd	1	Grnd/wDX	4	ChoDigiP	3	GlassPno	3
	3	CP	1	CP-Symph	1	Trem CP	1	BrightCP	2	Digi CP1	2	Jino	3	Digi CP2	3	Petit CP	2
	4	Hnkytnk1	2	Hnkytnk2	2	Hnkytnk3	2	FMHkytnk	2								
	5	Tea	1	Deodar	1	70's EP	1	80's EP	1	Crisp EP	1	Sweetnes	1	Freeway	1	Trem 70	1
	6	FullTine	1	DX EP2	1	DX 1980	1	DX 1990	1	MLw DX	3	ChrsTine	1	Chrs EP2	1	Chrs1980	1
	7	Harpsi 1	1	Harpsi 2	2	Harpsi 3	1	Harpsi 4	2	RichHpsi	1	ShrpHpsi	2				
	8	Clav 1	1	Clav 2	1	MuteClav	1	Phs Clav	1	PhsClav2	1	Wah Clav	1	DigiClav	1	Ch DgClv	1

Bank Select MSB	96		96		96		96		96		96		96		96		
Bank Select LSB	71		72		73		74		75		76		77		78		
Instrument Group	Pgm# (1-128)		E		E		E		E		E		E		E		
Piano	1	TghtGdMn	2	PowerGnd	2	MildGrnd	2	Timeworn	1	ChorusMn	1	Doom	1	Phono	1	Room	1
	2	DigiTine	3	SawDigi1	2	SawDigi2	2										
	3																
	4																
	5	Remark	1	Sample	1	Mid 70's	1	Celest80	1	At Once	2	TremDyno	1	TremWurl	1	Phase 70	1
	6	Chrs1990	1	DarkDXEP	2	FTBallad	1	Sym EP2	1	Chrs1982	1	90Ballad	1	816	4	DXEP+Pad	3
	7																
	8	PhsDgClv	1														

E : 同時発音するエレメント数

■ : XGプラグインシステム対応機種種のXGボイスリスト(MSB=0のとき)を参照してください。

ボイスリスト

Bank Select MSB	96		96		96		96		96		96		96				
Bank Select LSB	79		80		81		82		83		84		85				
Instrument Group	Pgm# (1-128)		E		E		E		E		E		E				
Piano	1	AmbiGrnd	2	FingGrnd	2	CelesGnd	1	Dbl Pno	2	Montuno	3	GrndDyno	3	David	4	RhodyGnd	3
	2																
	3																
	4																
	5	DlydDyno	1	FingDyno	1	Dstrtd70	1	Dyno 81	1	Tonight	1	Dyno 83	1	Dbl 70's	2	Digi-Rho	3
	6	DXSynStr	3	DXEP+Cho	3	Balmy DX	3	GlassyEP	4	FM Piano	1	Chrs FMP1	1				
	7																
	8																

Bank Select MSB	96		96		96		96		96		96		96				
Bank Select LSB	87		88		89		90		91		92		93				
Instrument Group	Pgm# (1-128)		E		E		E		E		E		E				
Piano	1	Perc Pno	4	GrandDX	3	GrandDX2	3	Bob	4	PianoStr	4	PnoStiPad	4	SynStrPf	3	PianoPad	4
	2																
	3																
	4																
	5	Choir EP	2	Paddy EP	2	VcePd EP	3	Vibr EP	3	60's EP	1	Trump	1	DonnyWri	1	WurliAmp	1
	6																
	7																
	8																

Bank Select MSB	96		96		96		96		96		
Bank Select LSB	95		96		97		98		99		
Instrument Group	Pgm# (1-128)		E		E		E		E		
Piano	1	OctPf+Pd	4	Pf+Choir	3	ModPd Pf	4	Pia-Tron	3	SitaryPf	4
	2										
	3										
	4										
	5	Dg Wurli	2								
	6										
	7										
	8										

E : 同時発音するエレメント数

■ : XGプラグインシステム対応機種のXGボイスリスト (MSB=0のとき) を参照してください。

プラグインボイスリスト (for CS6x, CS6R, S80)

Program No.	Plug-in Voice Name	KNOB1	KNOB2
1	StrchGndPf	Reverb Send	
2	StrchRichP	Reverb Send	
3	StrchTghtP	Reverb Send	
4	BrghtGrand	Reverb Send	
5	60's Grand	Reverb Send	
6	60's Jazz	Reverb Send	
7	Timeworn	Reverb Send	
8	ChorusMono	Reverb Send	Chorus Send
9	Phono	Reverb Send	Distortion Drive
10	GrandDyno	Reverb Send	Chorus Send
11	RhodyGrand	Reverb Send	Chorus Send
12	Perc Piano	Reverb Send	Chorus Send
13	Grand DX	Reverb Send	Chorus Send
14	Bob	Reverb Send	Chorus Send
15	Grand+EP	Reverb Send	Chorus Send
16	GlassPiano	Reverb Send	Chorus Send
17	PianoStrng	Reverb Send	
18	SynthStrPf	Reverb Send	Chorus Send
19	Pia-Tron	Reverb Send	
20	BrghtPiano	Reverb Send	
21	ChoDigiP	Reverb Send	Chorus Send
22	CP	Reverb Send	
23	Bright CP	Reverb Send	Chorus Send
24	Jino	Reverb Send	
25	Digital CP	Reverb Send	
26	Petit CP	Reverb Send	Chorus Send
27	Honkytonk	Reverb Send	
28	FMHonkytnk	Reverb Send	
29	Tea	Comp Threshold	Chorus Send
30	Deodar	Comp Threshold	Chorus Send
31	70's EP	Reverb Send	Chorus Send
32	80's EP	Reverb Send	Chorus Send

Program No.	Plug-in Voice Name	KNOB1	KNOB2
33	Crisp EP	Reverb Send	Comp Threshold
34	Sweetness	Phaser Depth	Chorus Send
35	Freeway	AutoPan L/RDpth	AutoPan Speed
36	Remark	Phaser Depth	Phaser Speed
37	Sample	Reverb Send	Chorus Send
38	At Once	Reverb Send	Chorus Send
39	TremroDyno	AutoPan L/RDpth	AutoPan Speed
40	Phase 70	Phaser Depth	Phaser Speed
41	Dyno 81	Reverb Send	Comp Ratio
42	Tonight	Reverb Send	Celeste Depth
43	Digi-Rho	Reverb Send	Chorus Send
44	Choir EP	Reverb Send	Chorus Send
45	Paddy EP	Reverb Send	Chorus Send
46	VcePd EP	Reverb Send	
47	60's EP	Reverb Send	Chorus Send
48	Wurli Amp	Reverb Send	AmpSimulator Drive
49	Digi Wurli	Reverb Send	Chorus Send
50	FullTine	Reverb Send	Chorus Send
51	DX EP	Reverb Send	Chorus Send
52	DX 1980	Reverb Send	Chorus Send
53	DX 1990	Reverb Send	Chorus Send
54	Mellow DX	Reverb Send	Chorus Send
55	816	Reverb Send	Chorus Send
56	DXSynStr	Reverb Send	Celeste Depth
57	Glassy EP	Reverb Send	Chorus Send
58	FM Piano	Reverb Send	Chorus Send
59	Rich Hpsi	Reverb Send	
60	Octv Hpsi	Reverb Send	
61	Clavi	Reverb Send	
62	PhaserClav	Phaser FBLevel	Phaser Speed
63	Wah Clavi	AutoWah Speed	AutoWah Reso
64	ChoDigiClv	Reverb Send	Chorus Send

PLG150-PFボイスエフェクトパラメーターリスト



「PF Native Part Param」欄にパラメーター名が記載されているものは、そのPFネイティブパートパラメーターでボイスインサージョンエフェクトをコントロールできることを表します。

DELAY L,C,R

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	Lch Delay	0.1 – 715.0ms	1-7150		INS Delay Time
2	Rch Delay	0.1 – 715.0ms	1-7150		INS Delay Time
3	Cch Delay	0.1 – 715.0ms	1-7150		INS Delay Time
4	Feedback Delay	0.1 – 715.0ms	1-7150		INS Delay Time
5	Feedback Level	-63 – +63	1-127		INS Feedback
6	Cch Level	0 – 127	0-127		
7	High Damp	0.1 – 1.0	1-10		
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W – D=W – D<W63	1-127		INS DryWet
11					
12					
13	EQ Low Frequency	50Hz – 2.0kHz	8-40	table#3	
14	EQ Low Gain	-12 – +12dB	52-76		
15	EQ High Frequency	500Hz – 16.0kHz	28-58	table#3	
16	EQ High Gain	-12 – +12dB	52-76		

GATE REVERB / REVERSE GATE

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	Type	TypeA,TypeB	0-1		
2	Room Size	0.1 – 7.0	0-44	table#5	
3	Diffusion	0 – 10	0-10		
4	Initial Delay	0.1 – 99.3ms	0-63	table#4	
5	Feedback Level	-63 – +63	1-127		INS Feedback
6	HPF Cutoff	Thru – 8.0kHz	0-52	table#3	
7	LPF Cutoff	1.0k – Thru	34-60	table#3	
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W – D=W – D<W63	1-127		INS DryWet
11	Liveness	0 – 10	0-10		
12	Density	0 – 3	0-3		
13	High Damp	0.1 – 1.0	1-10		
14					
15					
16					

CROSS DELAY

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	L->R Delay	0.1 – 355.0ms	1-3550		INS Delay Time
2	R->L Delay	0.1 – 355.0ms	1-3550		INS Delay Time
3	Feedback Level	-63 – +63	1-127		INS Feedback
4	Input Select	L,R,L&R	0-2		
5	High Damp	0.1 – 1.0	1-10		
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W – D=W – D<W63	1-127		INS DryWet
11					
12					
13	EQ Low Frequency	50Hz – 2.0kHz	8-40	table#3	
14	EQ Low Gain	-12 – +12dB	52-76		
15	EQ High Frequency	500Hz – 16.0kHz	28-58	table#3	
16	EQ High Gain	-12 – +12dB	52-76		

CHORUS1,2,3,4 / CELESTE1,2,3,4

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	LFO Frequency	0.00Hz – 39.7Hz	0-127	table#1	INS LFO Freq
2	LFO Depth	0 – 127	0-127		INS LFO Depth
3	Feedback Level	-63 – +63	1-127		INS Feedback
4	Delay Offset	0.0 – 50	0-127	table#2	INS Offset
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz – 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 – +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz – 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 – +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W – D=W – D<W63	1-127		INS DryWet
11					
12					
13					
14					
15	Input Mode	mono/stereo	0-1		
16					

EARLY REF1,EARLY REF2

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	Type	S-H, L-H, Rdm, Rvs, Plt, Spr	0-5		
2	Room Size	0.1 – 7.0	0-44	table#5	
3	Diffusion	0 – 10	0-10		
4	Initial Delay	0.1 – 99.3ms	0-63	table#4	
5	Feedback Level	-63 – +63	1-127		INS Feedback
6	HPF Cutoff	Thru – 8.0kHz	0-52	table#3	
7	LPF Cutoff	1.0k – Thru	34-60	table#3	
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W – D=W – D<W63	1-127		INS DryWet
11	Liveness	0 – 10	0-10		
12	Density	0 – 3	0-3		
13	High Damp	0.1 – 1.0	1-10		
14					
15					
16					

FLANGER1,2,3

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	LFO Frequency	0.00Hz – 39.7Hz	0-127	table#1	INS LFO Freq
2	LFO Depth	0 – 127	0-127		INS LFO Depth
3	Feedback Level	-63 – +63	1-127		INS Feedback
4	Delay Offset	0 – 63	0-63	table#2	INS Offset
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz – 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 – +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz – 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 – +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W – D=W – D<W63	1-127		INS DryWet
11					
12					
13					
14	LFO Phase Difference	-180 – +180deg	4-124	resolution=3deg.	
15					
16					

PLG150-PFボイスエフェクトパラメーターリスト

SYMPHONIC

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	LFO Frequency	0.00Hz – 39.7Hz	0-127	table#1	INS LFO Freq
2	LFO Depth	0 – 127	0-127		INS LFO Depth
3	Delay Offset	0.0 – 50	0-127	table#2	INS Offset
4					
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz – 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 – +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz – 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 – +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W – D<W63	1-127		INS Dry/Wet
11					
12					
13					
14					
15					
16					

AUTO PAN

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	LFO Frequency	0.00Hz – 39.7Hz	0-127	table#1	INS LFO Freq
2	L/R Depth	0 – 127	0-127		INS LFO Depth
3	F/R Depth	0 – 127	0-127		INS LFO Depth
4	PAN Direction	L<->R,L->R,L<-R,Turn,Rturn,L/R	0-5		
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz – 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 – +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz – 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 – +12dB	52-76		
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

ROTARY SPEAKER

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	LFO Frequency	0.00Hz – 39.7Hz	0-127	table#1	INS LFO Freq
2	LFO Depth	0 – 127	0-127		INS LFO Depth
3					
4					
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz – 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 – +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz – 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 – +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W – D<W63	1-127		INS Dry/Wet
11					
12					
13					
14					
15					
16					

PHASER 1

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	LFO Frequency	0.00Hz – 39.7Hz	0-127	table#1	INS LFO Freq
2	LFO Depth	0 – 127	0-127		INS LFO Depth
3	Phase Shift Offset	0 – 127	0-127		INS Offset
4	Feedback Level	-63 – +63	1-127		INS Feedback
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz – 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 – +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz – 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 – +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W – D<W63	1-127		INS Dry/Wet
11	Stage	6 – 10	6-10		
12					
13					
14					
15					
16					

TREMOLO

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	LFO Frequency	0.00Hz – 39.7Hz	0-127	table#1	INS LFO Freq
2	AM Depth	0 – 127	0-127		INS LFO Depth
3	PM Depth	0 – 127	0-127		INS LFO Depth
4					
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz – 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 – +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz – 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 – +12dB	52-76		
10					
11					
12					
13					
14	LFO Phase Difference	-180 – +180deg	4-124	resolution=3deg.	
15	Input Mode	mono/stereo	0-1		
16					

DISTORTION / OVERDRIVE

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	Drive	0 – 127	0-127		INS Drive
2	EQ Low Frequency	50Hz – 2.0kHz	8-40	table#3	
3	EQ Low Gain	-12 – +12dB	52-76		
4	LPF Cutoff	1.0k – Thru	34-60	table#3	
5	Output Level	0 – 127	0-127		
6					
7	EQ Mid Frequency	500Hz – 10.0kHz	28-54	table#3	
8	EQ Mid Gain	-12 – +12dB	52-76		
9	EQ Mid Width	1.0 – 12.0	10-120		
10	Dry/Wet	D63>W – D<W63	1-127		INS Dry/Wet
11	Edge(Clip Curve)	0 – 127	0-127	mild-sharp	INS Clip Curve
12					
13					
14					
15					
16					

PLG150-PFボイスエフェクトパラメーターリスト

AMP SIMULATOR

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	Drive	0 - 127	0-127		INS Drive
2	AMP Type	Off,Stack,Combo,Tube	0-3		
3	LPF Cutoff	1.0k - Thru	34-60	table#3	
4	Output Level	0 - 127	0-127		
5					
6					
7					
8					
9					
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		INS DryWet
11	Edge(Clip Curve)	0 - 127	0-127	mild-sharp	INS Clip Curve
12					
13					
14					
15					
16					

2BAND EQ (STEREO)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	EQ Low Frequency	50Hz - 2.0kHz	8-40	table#3	
2	EQ Low Gain	-12 - +12dB	52-76		
3	EQ High Frequency	500Hz - 16.0kHz	28-58	table#3	
4	EQ High Gain	-12 - +12dB	52-76		
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

AUTO WAH

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	LFO Frequency	0.00Hz - 39.7Hz	0-127	table#1	INS LFO Freq
2	LFO Depth	0 - 127	0-127		INS LFO Depth
3	Cutoff Frequency Offset	0 - 127	0-127		INS Offset
4	Resonance	1.0 - 12.0	10-120		
5					
6	EQ Low Frequency	50Hz - 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ Low Gain	-12 - +12dB	52-76		
8	EQ High Frequency	500Hz - 16.0kHz	28-58	table#3	
9	EQ High Gain	-12 - +12dB	52-76		
10	Dry/Wet	D63>W - D=W - D<W63	1-127		INS DryWet
11					
12					
13					
14					
15					
16					

3BAND EQ (MONO)

No.	Parameter	Display	Value	See Table	PF Native Part Param
1	EQ Low Gain	-12 - +12dB	52-76		
2	EQ Mid Frequency	500Hz - 10.0kHz	28-54	table#3	
3	EQ Mid Gain	-12 - +12dB	52-76		
4	EQ Mid Width	1.0 - 12.0	10-120		
5	EQ High Gain	-12 - +12dB	52-76		
6	EQ Low Frequency	50Hz - 2.0kHz	8-40	table#3	
7	EQ High Frequency	500Hz - 16.0kHz	28-58	table#3	
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

エフェクトデータアサインテーブル

table #1

LFO Frequency

Data	Value	Data	Value
0	0.00	65	2.77
1	0.04	66	2.86
2	0.08	67	2.94
3	0.12	68	3.02
4	0.16	69	3.11
5	0.21	70	3.19
6	0.25	71	3.28
7	0.29	72	3.36
8	0.33	73	3.44
9	0.37	74	3.53
10	0.42	75	3.61
11	0.46	76	3.70
12	0.50	77	3.86
13	0.54	78	4.03
14	0.58	79	4.20
15	0.63	80	4.37
16	0.67	81	4.54
17	0.71	82	4.71
18	0.75	83	4.87
19	0.79	84	5.04
20	0.84	85	5.21
21	0.88	86	5.38
22	0.92	87	5.55
23	0.96	88	5.72
24	1.00	89	6.05
25	1.05	90	6.39
26	1.09	91	6.72
27	1.13	92	7.06
28	1.17	93	7.40
29	1.22	94	7.73
30	1.26	95	8.07
31	1.30	96	8.41
32	1.34	97	8.74
33	1.38	98	9.08
34	1.43	99	9.42
35	1.47	100	9.75
36	1.51	101	10.0
37	1.55	102	10.7
38	1.59	103	11.4
39	1.64	104	12.1
40	1.68	105	12.7
41	1.72	106	13.4
42	1.76	107	14.1
43	1.80	108	14.8
44	1.85	109	15.4
45	1.89	110	16.1
46	1.93	111	16.8
47	1.97	112	17.5
48	2.01	113	18.1
49	2.06	114	19.5
50	2.10	115	20.8
51	2.14	116	22.2
52	2.18	117	23.5
53	2.22	118	24.8
54	2.27	119	26.2
55	2.31	120	27.5
56	2.35	121	28.9
57	2.39	122	30.2
58	2.43	123	31.6
59	2.48	124	32.9
60	2.52	125	34.3
61	2.56	126	37.0
62	2.60	127	39.7
63	2.65		
64	2.69		

table #2

Modulation Delay Offset

Data	Value	Data	Value
0	0.0	65	6.5
1	0.1	66	6.6
2	0.2	67	6.7
3	0.3	68	6.8
4	0.4	69	6.9
5	0.5	70	7.0
6	0.6	71	7.1
7	0.7	72	7.2
8	0.8	73	7.3
9	0.9	74	7.4
10	1.0	75	7.5
11	1.1	76	7.6
12	1.2	77	7.7
13	1.3	78	7.8
14	1.4	79	7.9
15	1.5	80	8.0
16	1.6	81	8.1
17	1.7	82	8.2
18	1.8	83	8.3
19	1.9	84	8.4
20	2.0	85	8.5
21	2.1	86	8.6
22	2.2	87	8.7
23	2.3	88	8.8
24	2.4	89	8.9
25	2.5	90	9.0
26	2.6	91	9.1
27	2.7	92	9.2
28	2.8	93	9.3
29	2.9	94	9.4
30	3.0	95	9.5
31	3.1	96	9.6
32	3.2	97	9.7
33	3.3	98	9.8
34	3.4	99	9.9
35	3.5	100	10.0
36	3.6	101	11.1
37	3.7	102	12.2
38	3.8	103	13.3
39	3.9	104	14.4
40	4.0	105	15.5
41	4.1	106	17.1
42	4.2	107	18.6
43	4.3	108	20.2
44	4.4	109	21.8
45	4.5	110	23.3
46	4.6	111	24.9
47	4.7	112	26.5
48	4.8	113	28.0
49	4.9	114	29.6
50	5.0	115	31.2
51	5.1	116	32.8
52	5.2	117	34.3
53	5.3	118	35.9
54	5.4	119	37.5
55	5.5	120	39.0
56	5.6	121	40.6
57	5.7	122	42.2
58	5.8	123	43.7
59	5.9	124	45.3
60	6.0	125	46.9
61	6.1	126	48.4
62	6.2	127	50.0
63	6.3		
64	6.4		

table #3

EQ Frequency

Data	Value
0	THRU (20)
1	22
2	25
3	28
4	32
5	36
6	40
7	45
8	50
9	56
10	63
11	70
12	80
13	90
14	100
15	110
16	125
17	140
18	160
19	180
20	200
21	225
22	250
23	280
24	315
25	355
26	400
27	450
28	500
29	560
30	630
31	700
32	800
33	900
34	1.0k
35	1.1k
36	1.2k
37	1.4k
38	1.6k
39	1.8k
40	2.0k
41	2.2k
42	2.5k
43	2.8k
44	3.2k
45	3.6k
46	4.0k
47	4.5k
48	5.0k
49	5.6k
50	6.3k
51	7.0k
52	8.0k
53	9.0k
54	10.0k
55	11.0k
56	12.0k
57	14.0k
58	16.0k
59	18.0k
60	THRU (20.0k)

table #4

Reverb time

Data	Value
0	0.3
1	0.4
2	0.5
3	0.6
4	0.7
5	0.8
6	0.9
7	1.0
8	1.1
9	1.2
10	1.3
11	1.4
12	1.5
13	1.6
14	1.7
15	1.8
16	1.9
17	2.0
18	2.1
19	2.2
20	2.3
21	2.4
22	2.5
23	2.6
24	2.7
25	2.8
26	2.9
27	3.0
28	3.1
29	3.2
30	3.3
31	3.4
32	3.5
33	3.6
34	3.7
35	3.8
36	3.9
37	4.0
38	4.1
39	4.2
40	4.3
41	4.4
42	4.5
43	4.6
44	4.7
45	4.8
46	4.9
47	5.0
48	5.5
49	6.0
50	6.5
51	7.0
52	7.5
53	8.0
54	8.5
55	9.0
56	9.5
57	10.0
58	11.0
59	12.0
60	13.0
61	14.0
62	15.0
63	16.0
64	17.0
65	18.0
66	19.0
67	20.0
68	25.0
69	30.0

table #5

Delay Time (200.0ms)

Data	Value	Data	Value
0	0.1	65	102.4
1	1.7	66	104.0
2	3.2	67	105.6
3	4.8	68	107.1
4	6.4	69	108.7
5	8.0	70	110.3
6	9.5	71	111.9
7	11.1	72	113.4
8	12.7	73	115.0
9	14.3	74	116.6
10	15.8	75	118.2
11	17.4	76	119.7
12	19.0	77	121.3
13	20.6	78	122.9
14	22.1	79	124.4
15	23.7	80	126.0
16	25.3	81	127.6
17	26.9	82	129.2
18	28.4	83	130.7
19	30.0	84	132.3
20	31.6	85	133.9
21	33.2	86	135.5
22	34.7	87	137.0
23	36.3	88	138.6
24	37.9	89	140.2
25	39.5	90	141.8
26	41.0	91	143.3
27	42.6	92	144.9
28	44.2	93	146.5
29	45.7	94	148.1
30	47.3	95	149.6
31	48.9	96	151.2
32	50.5	97	152.8
33	52.0	98	154.4
34	53.6	99	155.9
35	55.2	100	157.5
36	56.8	101	159.1
37	58.3	102	160.6
38	59.9	103	162.2
39	61.5	104	163.8
40	63.1	105	165.4
41	64.6	106	166.9
42	66.2	107	168.5
43	67.8	108	170.1
44	69.4	109	171.7
45	70.9	110	173.2
46	72.5	111	174.8
47	74.1	112	176.4
48	75.7	113	178.0
49	77.2	114	179.5
50	78.8	115	181.1
51	80.4	116	182.7
52	81.9	117	184.3
53	83.5	118	185.8
54	85.1	119	187.4
55	86.7	120	189.0
56	88.2	121	190.6
57	89.8	122	192.1
58	91.4	123	193.7
59	93.0	124	195.3
60	94.5	125	196.9
61	96.1	126	198.4
62	97.7	127	200.0
63	99.3		
64	100.8		

パラメーターネーム対応表

モジュラーシンセシス プラグインシステム

XGプラグインシステム

(CS6x、CS6R、S80等でのLCD表示)

(Common Parameter)

Parameter Name	Parameter Name	Group	Parameter
Volume	VOLUME	QED*Level	Vol
Pan	PAN	QED*Level	Pan
Reverb Send	REVERB SEND	QED*Level	RevSend
Chorus Send	CHORUS SEND	QED*Level	ChoSend
LPF Cutoff Frequency	LOW PASS FILTER CUTOFF FREQUENCY	QED*Filter	Cutoff
LPF Resonance	LOW PASS FILTER RESONANCE	QED*Filter	Reso
Attack Time	EG ATTACK TIME	QED*EG	Attack
Decay Time	EG DECAY TIME	QED*EG	Decay
Release Time	EG RELEASE TIME	QED*EG	Release
Pitch Bend Range	BEND PITCH CONTROL	CTL*Pitch	Pitch Bend
Portamento Switch	PORTAMENTO SWITCH	CTL*Pitch	Portamento
Portamento Time	PORTAMENTO TIME	CTL*Pitch	Time
Mono/Poly Mode	MONO/POLY MODE	GEN*Other	Mode
Same Note Number Key On Assign	SAME NOTE NUMBER KEY ON ASSIGN *1	GEN*Other	Assign

(Element Parameter)

Parameter Name	Parameter Name	Group	Parameter
Plug-in Board Voice Bank MSB	BANK SELECT MSB	PLG*Assign	Bank
Plug-in Board Voice Bank LSB	BANK SELECT LSB	PLG*Assign	Bank
Plug-in Board Voice Program Number	PROGRAM NUMBER	PLG*Assign	Number
Note Shift	NOTE SHIFT	PLG*Velocity	NoteSft
Velocity Sense Depth	VELOCITY SENSE DEPTH	PLG*Velocity	Depth
Velocity Sense Offset	VELOCITY SENSE OFFSET	PLG*Velocity	Offset
Pitch EG Initial Level	PITCH EG INITIAL LEVEL	PCH*PEG	InitLvl
Pitch EG Attack Time	PITCH EG ATTACK TIME	PCH*PEG	Attack
Pitch EG Release Level	PITCH EG RELEASE LEVEL *1	PCH*PEG	--Level
Pitch EG Release Time	PITCH EG RELEASE TIME *1	PCH*PEG	Release
LFO Rate	VIBRATO RATE	LFO Param	Speed
LFO Pitch Modulation Depth	VIBRATO DEPTH	LFO Param	PMod
LFO Delay	VIBRATO DELAY	LFO Param	Delay
HPF Cutoff Frequency	HIGH PASS FILTER CUTOFF FREQUENCY	QED*Filter	HPF
EQ Low Gain	EQ BASS GAIN	EQ*Param	LoGain
EQ High Gain	EQ TREBLE GAIN	EQ*Param	HiGain
EQ Low Frequency	EQ BASS FREQUENCY	EQ*Param	LoFreq
EQ High Frequency	EQ TREBLE FREQUENCY	EQ*Param	HiFreq

MW Filter Control	MW LOW PASS FILTER CONTROL	CTL*MW Control	Filter
MW LFO Pitch Modulation Depth	MW LFO PMOD DEPTH	CTL*MW Modulation	PMod
MW LFO Filter Modulation Depth	MW LFO FMOD DEPTH	CTL*MW Modulation	FMod
MW LFO Amplitude Modulation Depth	MW LFO AMOD DEPTH	CTL*MW Modulation	AMod
CAT Pitch Control	CAT PITCH CONTROL	CTL*AT Control	Pitch
CAT Filter Control	CAT LOW PASS FILTER CONTROL	CTL*AT Control	Filter
CAT LFO Pitch Modulation Depth	CAT LFO PMOD DEPTH	CTL*AT Modulation	PMod
CAT LFO Filter Modulation Depth	CAT LFO FMOD DEPTH	CTL*AT Modulation	FMod
CAT LFO Amplitude Modulation Depth	CAT LFO AMOD DEPTH	CTL*AT Modulation	AMod
AC1 Controller Number	AC1 CONTROLLER NUMBER	CTL*AC Control	Source
AC1 Filter Control	AC1 LOW PASS FILTER CONTROL	CTL*AC Control	Filter
AC1 LFO Pitch Modulation Depth	AC1 LFO PMOD DEPTH	CTL*AC Modulation	PMod
AC1 LFO Filter Modulation Depth	AC1 LFO FMOD DEPTH	CTL*AC Modulation	FMod
AC1 LFO Amplitude Modulation Depth	AC1 LFO AMOD DEPTH	CTL*AC Modulation	AMod

*1: PLG150-PFでは対応していません。

MIDIデータフォーマット

1. チャンネル メッセージ

1.1 ノートオン/ノートオフ

鍵盤の演奏情報を伝えるメッセージである。
受信ノート範囲 = C-2...G8
ベロシティー範囲 = 1...127 (Velocity はノートオンのみ受信)

Multi Part Parameterの Rcv NOTE MESSAGE = OFF のとき、そのパートでは受信しない。

1.2 コントロール チェンジ

ボリュームやパン等のコントローラ操作情報を伝えるメッセージである。

コントロールナンバー (Ctrl#)によって機能を区分けしている。
Multi Part Parameterの Rcv CONTROL CHANGE = OFF のとき、そのパートのコントロールチェンジは受信しない。

1.2.1 Bank Select

ボイスのバンクを選択するメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
0	Bank Select MSB	0...127
32	Bank Select LSB	0...127

Program Change を受信するまで、Bank Select の処理は保留される。
ボイスバンクを含めてボイスを変更する場合、Bank Select とプログラムチェンジメッセージをセットにして、Bank Select MSB、LSB、Program Changeの順で送信すること。

1.2.2 Modulation

基本的にはピッチラートをかける深さをコントロールするメッセージであるが、以下の6種類の効果のかかり方をコントロールできる。
このメッセージの効果は以下のパラメータによって変更できる。

- ・ Multi Part Parameter
 1. MW PITCH CONTROL
 2. MW FILTER CONTROL
 3. MW AMPLITUDE CONTROL
 4. MW LFO PMOD DEPTH
 5. MW LFO FMOD DEPTH
 6. MW LFO AMOD DEPTH

初期状態ではLFO Pitch Modulation(PMOD)の効果がかかる。

Control#	Parameter	Data Range
1	Modulation	0...127

Multi Part Parameterの Rcv MODULATION = OFF のとき、そのパートのModulationは受信しない。

1.2.3 Portamento Time

ポルタメント(1.2.9参照)のかかり方をコントロールするメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
5	Portamento Time	0...127

Portamento = ONの時のピッチ変化速度を調節する。
0でポルタメント最短時間、127でポルタメント最長時間となる。

1.2.4 Data Entry

RPN(1.2.18参照)、NRPN(1.2.17参照)で指定したパラメータの値を設定するメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
6	Data Entry MSB	0...127
38	Data Entry LSB	0...127

1.2.5 Main Volume

パートごとのボリュームをコントロールするメッセージである。
(パートごとの音量バランスを調節する場合に用いる。)

Control#	Parameter	Data Range
7	Main Volume	0...127

Multi Part Parameterの Rcv VOLUME = OFF のとき、そのパートのMain Volumeは受信しない。
0で無音、127で最大音量となる。

1.2.6 Panpot

パートごとの音の定位をコントロールするメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
10	Pan	0...64...127

Multi Part Parameterの Rcv PAN = OFF のとき、そのパートのPanpotは受信しない。
0で左、64で中央、127で右となる。

1.2.7 Expression

パートごとの抑揚をコントロールするメッセージである。
(曲中での音量変化をつける場合に用いる。)

Control#	Parameter	Data Range
11	Expression	0...127

Multi Part Parameterの Rcv EXPRESSION = OFF のとき、そのパートのExpressionは受信しない。

1.2.8 Hold1

サステインペダルのオン/オフをコントロールするメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
64	Hold1	0...127

127 のとき、ノートオフを受信しても発音中の音が保持される。
Multi Part Parameterの Rcv HOLD1 = OFF のとき、そのパートのHold1は受信しない。

1.2.9 Portamento

ポルタメントペダルのオン/オフをコントロールするメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
65	Portamento	0...63,64...127 (OFF, ON)

ONの時、ある音から次の異なる音程になめらかにつながるようになる。音の移行する時間はPortamento Time (1.2.3参照)で調整する。また、Multi Part ParameterのMONO/POLY MODE=MONOのとき、Portamento=ONになると音色もなめらかにつながるようになる(レガート)。

Multi Part Parameterが以下の場合、そのパートのPortamentoは受信しない。
Rcv PORTAMENTO = OFF

1.2.10 Sostenuto

ソステヌートペダルのオン/オフをコントロールするメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
66	Sostenuto	0...63,64...127 (OFF, ON)

ある音の発音中にソステヌートをオンにすると、OFFになるまでその音が保持される。
Multi Part Parameterが以下の場合、そのパートのSostenutoは受信しない。
Rcv SOSTENUTO = OFF

1.2.11 Soft Pedal

ソフトペダルのオン/オフをコントロールするメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
67	Soft Pedal	0...63,64...127 (OFF, ON)

ONのとき、音が柔らかくなる。
Multi Part Parameterが以下のいずれかの場合、そのパートのソフトペダルは受信しない。
・ Rcv SOFT PEDAL = OFF

1.2.12 Harmonic Content

音色で設定されているフィルターのレゾナンスを調節するメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
71	Harmonic Content	0...64...127 (-64...0...+63)

相対変化のパラメータであるため、64を基準として増減の指定をする。
値が大きくなるほどドクセのある音になる。
音色により、効果のある範囲が設定できる範囲より狭い場合がある。

1.2.13 Release Time

音色で設定されているEGのリリースタイムを調節するメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
72	Release Time	0...64...127 (-64...0...+63)

相対変化のパラメータであるため、64を基準として増減の指定をする。
値を大きくするとノートオフ後の余韻が長くなる。

1.2.14 Attack Time

音色で設定されているEGのアタックタイムを調節するメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
73	Attack Time	0...64...127 (-64...0...+63)

相対変化のパラメータであるため、64を基準として増減の指定をする。
値を大きくすると音の立ち上がりがゆるやかになり、値を小さくすると立ち上がりが鋭くなる。

MIDIデータフォーマット

1.2.15 Brightness

音色で設定されているローパスフィルターのカットオフ周波数を調節する。

Control#	Parameter	Data Range
74	Brightness	0...127 (-64...0...+63)

相対変化のパラメータであるため、64 を基準として増減の指定をする。値が小さくなるほど柔らかな音になる。音色により、効果のある範囲が設定できる範囲より狭い場合がある。

1.2.16 Data Increment / Decrement (RPN用)

RPN(1.2.18 参照)で指定したパラメータの値を1ずつ増減するメッセージである。

Control#	Parameter	Data Range
96	RPN Increment	--
97	RPN Decrement	--

データバイトは無視する。

1.2.17 NRPN (ノンレジスタード・パラメータ・ナンバー)

ビブラートやフィルター、EG等の音色を設定するメッセージである。NRPN MSB と NRPN LSB を与えて制御するパラメータを指定し、その後データ・エントリー (1.2.4参照)で指定パラメータの値を設定する。

Control#	Parameter	Data Range
98	NRPN LSB	0...127
99	NRPN MSB	0...127

Multi Part Parameter の Rcv NRPN が OFF のとき、そのパートの NRPN は受信しない。

次の NRPN を受信することができる。

NRPN MSB	NRPN LSB	Data Entry MSB	Data Entry LSB	1	パラメータ名と値の範囲
01H	08H	mm	--	2	ビブラートレイト mm: 00H - 40H - 7FH (-64...0...+63)
01H	09H	mm	--		ビブラートデプス mm: 00H - 40H - 7FH (-64...0...+63)
01H	0AH	mm	--	3	ビブラートディレイ mm: 00H - 40H - 7FH (-64...0...+63)
01H	20H	mm	--		ローパスフィルターカットオフ 周波数 mm: 00H - 40H - 7FH (-64...0...+63)
01H	21H	mm	--		ローパスフィルターレゾナンス mm: 00H - 40H - 7FH (-64...0...+63)
01H	63H	mm	--		EGアタックタイム mm: 00H - 40H - 7FH (-64...0...+63)
01H	64H	mm	--		EGディケイタイム mm: 00H - 40H - 7FH (-64...0...+63)
01H	66H	mm	--		EGリリースタイム mm: 00H - 40H - 7FH (-64...0...+63)

1 1.2.4を参照

2 '-'は設定値を無視するという意味である。

3 鍵盤を弾いた後のビブラートの効果開始時間を調整する。値が小さいほど早くかかり始め、大きいほど遅くかかり始める。

1.2.18 RPN (レジスタード・パラメータ・ナンバー)

ピッチベンドセンシティブィティやチューニング等、パートを設定するメッセージである。

RPN MSB と RPN LSB を与えて制御するパラメータを指定し、その後データ・エントリー (1.2.4参照)で指定パラメータの値を設定する。

Control#	Parameter	Data Range
100	RPN LSB	0...127
101	RPN MSB	0...127

Multi Part Parameter の Rcv RPN が OFF のとき、そのパートでは受信しない。

次の RPN を受信することができる。

RPN MSB	RPN LSB	Data Entry MSB	Data Entry LSB	1	パラメータ名と値の範囲
00H	00H	mm	--	2	ピッチベンドセンシティブィティ mm: 00-18H (0...+24半音) 半音単位で2オクターブまで設定可能
00H	01H	mm	ll		ファインチューニング mm ll: 00H 00H -100セント : mm ll: 40H 00H 0セント : mm ll: 7FH 7FH +100セント [注意] mm ll: 00H 7FH(=-87.5)セントの次は01H 00H(=-87.4)セントである。
00H	02H	mm	--		コースチューニング mm: 28H - 40H - 58H (-24...0...+24半音)
7FH	7FH	--	--		RPN ヌル RPN および NRPN 番号が設定されていない状態にする。 内部の設定値は変化しない。

1 1.2.4を参照

2 '-'は設定値を無視するという意味である。

1.2.19 アサインブルコントローラー

パートに0...95のコントロールチェンジナンバーを設定することによって、効果のかかり方をコントロールできるようになる。本機はパート毎にAC1、AC2の2種類のコントロールチェンジナンバーを設定することができる。

以下のパラメータによってAC1、AC2による効果を設定する。

- Multi Part Parameter
- 1. AC1, AC2 PITCH CONTROL
- 2. AC1, AC2 FILTER CONTROL
- 3. AC1, AC2 AMPLITUDE CONTROL
- 4. AC1, AC2 LFO PMOD DEPTH
- 5. AC1, AC2 LFO FMOD DEPTH
- 6. AC1, AC2 LFO AMOD DEPTH

AC1のコントロールチェンジナンバーはMulti Part ParameterのAC1 CONTROLLER NUMBERで、AC2のコントロールチェンジナンバーはMulti Part ParameterのAC2 CONTROLLER NUMBERで設定する。

1.3 チャンネルモードメッセージ

パートの基本動作を設定するメッセージである。

1.3.1 All SoundOff

該当チャンネルの発音中の音をすべて消音する。ただし、ノートオンやホールドオンなどのチャンネルメッセージの状態は保持する。

Control#	Parameter	Data Range
120	All SoundOff	0

1.3.2 Reset All Controllers

以下のコントローラーの設定値が変化する。

コントローラー	設定値
ピッチベンドチェンジ	± 0 (中央)
チャンネルプレッシャー	0 (オフ)
ポリフォニックキープレッシャー	0 (オフ)
モジュレーション	0 (オフ)
エクスプレッション	127 (最大)
ホールド	0 (オフ)
ポルタメント	0 (オフ)
ソステヌート	0 (オフ)
RPN	番号未設定状態、内部データは変化しない。
NRPN	番号未設定状態、内部データは変化しない。

次の各データは変更しない

プログラムチェンジ、バンクセレクトMSB/LSB、ボリューム、パン、エフェクトセンドレベル1、3、4、RPN、NRPNで設定されたパラメータ値。

Control#	Parameter	Data Range
121	Reset All Controllers	0

1.3.3 All Note Off

該当パートのノートオンしているノートをすべてオフする。ただし、ホールド1もしくはソステヌートがオンの場合は、それらがオフになるまで発音は終了しない。

Control#	Parameter	Data Range
123	All Note Off	0

1.3.4 Omni Off

オール・ノート・オフを受信した時と同じ処理を行う。

Control#	Parameter	Data Range
124	Omni Off	0

1.3.5 Omni On

オール・ノート・オフを受信した時と同じ処理を行う。

Control#	Parameter	Data Range
125	Omni On	0

1.3.6 Mono

オール・サウンド・オフを受信した時と同じ処理を行い、値(モノ数)が0...16の範囲内であれば該当チャンネルをMode4 (m=1)にする。

Control#	Parameter	Data Range
126	Mono	0...16

Mode4とは指定されたチャンネル情報だけを受信し、単音で発音する状態のこと。

1.3.7 Poly

オール・サウンド・オフを受信した時と同じ処理を行い、該当チャンネルをMode3にする。

Control#	Parameter	Data Range
127	Poly	0

Mode3とは指定されたチャンネル情報だけを受信し、ポリフォニックで発音する状態のこと。

1.4 プログラムチェンジ

音色の切り換えを伝えるメッセージである。

受信チャンネルのプログラムナンバーを変更する。ボイスバンクを含めて変更する時はBank Selectメッセージをセットにして送信する(1.2.1を参照)。

Multi Part ParameterのRcv PROGRAM CHANGEがOFFのとき、そのパートのプログラムチェンジは受信しない。

1.5 ピッチベンド

ピッチベンドの操作情報を伝えるメッセージである。

基本的にはパートのピッチを変化させるメッセージであるが、以下の6種類の効果のかわり方をコントロールできる。このメッセージの効果は以下のパラメータによって変更できる。

・ Multi Part Parameter

1. BENDPITCH CONTROL
2. BENDFILTER CONTROL
3. BENDAMPLITUDE CONTROL
4. BENDLFO PMOD DEPTH
5. BENDLFO FMOD DEPTH
6. BENDLFO AMOD DEPTH

初期状態ではPitch Controlの効果がかかる。

Multi Part ParameterのRcv PITCHBEND CHANGEがOFFのとき、そのパートのピッチベンドは受信しない。

1.6 チャンネルアフタータッチ

鍵盤を弾いた後の押し込み強さを伝えるメッセージである(MIDIチャンネル単位)。

押し込み強さはパートごとにコントロールできる。このメッセージによって発音中の音に変化をつける。

このメッセージの効果は以下のパラメータによって変更できる。

・ Multi Part Parameter

1. CAT PITCH CONTROL
2. CAT FILTER CONTROL
3. CAT AMPLITUDE CONTROL
4. CAT LFO PMOD DEPTH
5. CAT LFO FMOD DEPTH
6. CAT LFO AMOD DEPTH

初期状態では効果はかからない。

Multi Part ParameterのRcv CHANNEL AFTER TOUCHがOFFのとき、そのパートのチャンネルアフタータッチは受信しない。

1.7 ポリフォニックアフタータッチ

鍵盤を弾いた後の押し込み強さを伝えるメッセージである(ノート番号単位)。

押し込み強さは鍵盤ごとにコントロールできる。このメッセージによって発音中の音に変化をつける。このメッセージの効果は以下のMulti Part Parameterによって変更できる。

1. PAT PITCH CONTROL
2. PAT AMPLITUDE CONTROL
3. PAT LFO PMODDEPTH
4. PAT LFO FMODDEPTH
5. PAT LFO AMODDEPTH

初期状態では効果はかからない。

Multi Part ParameterのRcv POLY AFTER TOUCHがOFFのとき、そのパートのポリフォニックアフタータッチは受信しない。

2. システム エクスクループメッセージ

2.1 パラメータチェンジ

本機は以下のParameter changeを扱う。

[UNIVERSAL REALTIME MESSAGE]

- 1) Master Volume

[UNIVERSAL NON REALTIME MESSAGE]

- 1) General MIDI System On

[XG PARAMETER CHANGE]

- 1) XG System on
- 2) XG System parameter change
- 3) Multi Part parameter change

[PLG150-PFNATIVE PARAMETER CHANGE]

- 1) PLG150-PF System parameter change
- 2) PLG150-PF Multi Part parameter change

2.1.1 ユニバーサルリアルタイムメッセージ

2.1.1.1 Master Volume

11110000	F0H	= Exclusive status
01111111	7FH	= Universal Real Time
01111111	7FH	= ID of target device
00000100	04H	= Sub-ID #1=Device Control Message
00000001	01H	= Sub-ID #2=Master Volume
0sssssss	SSH	= Volume LSB
0ttttttt	TTH	= Volume MSB
11110111	F7H	= End of Exclusive

または、

11110000	F0H	= Exclusive status
01111111	7FH	= Universal Real Time
0xxxxnnn	XNH	= Device Number, xxx= don't care
00000100	04H	= Sub-ID #1=Device Control Message
00000001	01H	= Sub-ID #2=Master Volume
0sssssss	SSH	= Volume LSB
0ttttttt	TTH	= Volume MSB
11110111	F7H	= End of Exclusive

受信すると、Volume MSBがSystem ParameterのMASTER VOLUMEに反映される。

2進数表現0sssssssを16進表現したものがSSHであることを示す。他も同様。

2.1.2 ユニバーサルノンリアルタイムメッセージ

2.1.2.1 General MIDI System On

11110000	F0H	= Exclusive status
01111110	7EH	= Universal Non-Real Time
01111111	7FH	= ID of target device
00001001	09H	= Sub-ID #1=General MIDI Message
00000001	01H	= Sub-ID #2=General MIDI On
11110111	F7H	= End of Exclusive

または、

11110000	F0H	= Exclusive status
01111110	7EH	= Universal Non-Real Time
0xxxxnnn	XNH	= N:Device Number, X:don't care
00001001	09H	= Sub-ID #1=General MIDI Message
00000001	01H	= Sub-ID #2=General MIDI On
11110111	F7H	= End of Exclusive

このメッセージを受信するとSOUND MODULE MODEをXGにし、MIDIマスターチューニングを除く全てのデータの設定値をデフォルト値に戻す。

ただし、以下の場合には受信しない。
・ SOUND MODULE MODE=C/M

このメッセージの実行には、約50[ms]かかるため、次のメッセージとの間隔を注意する。

2.1.3 XGパラメータチェンジ

このメッセージはXGに関するパラメータを設定する。1つのメッセージで変更できるパラメータは1つであるメッセージのフォーマットは下記の通りである。

```

11110000    F0H    Exclusive status
01000011    43H    YAMAHA ID
0001nnnn    1NH    N:device Number
01001100    4CH    Model ID
0gggggggg    GGH    Address High
0mmmmmmmm    MMH    Address Mid
01111111    LLH    Address Low
0sssssss    SSH    Data
:
:
11110111    F7H    End of Exclusive
    
```

Data Sizeが2または4のパラメータはそのSize分のデータを送信する。

2.1.3.1 XG System On

```

11110000    F0H    Exclusive status
01000011    43H    YAMAHA ID
0001nnnn    1NH    N:device Number
01001100    4CH    Model ID
00000000    00H    Address High
00000000    00H    Address Mid
01111111    7EH    Address Low
00000000    00H    Data
11110111    F7H    End of Exclusive
    
```

Onを受信することにより、SOUND MODULE MODEがXGになる。このメッセージの実行には、約50[ms]かかるため、次のメッセージとの間隔を注意すること。

2.1.3.2 XG System parameter change

このメッセージはXG SYSTEMブロックを設定する(付表<1-1>、<1-2>参照)。

2.1.3.3 Multi Part parameter change

このメッセージはMULTI PARTブロックを設定する(付表<1-1>、<1-3>参照)。

2.1.4 PLG150-PF ネイティブパラメータチェンジ

このメッセージはPLG150-PF特有のパラメータを設定する。1つのメッセージで変更できるパラメータは1つであり、メッセージのフォーマットは下記の通りである。

```

11110000    F0H    Exclusive status
01000011    43H    YAMAHA ID
0001nnnn    1NH    N:Device Number
01100111    67H    Model ID
0gggggggg    GGH    Address High
0mmmmmmmm    MMH    Address Mid
01111111    LLH    Address Low
0vvvvvvvv    VVH    Data
:
:
11110111    F7H    End of Exclusive
    
```

Data Sizeが2または4のパラメータはそのSize分のデータを送信すること。

2.1.4.1 PLG150-PF System parameter change

このメッセージはPLG150-PF SYSTEMブロックを設定する(付表<2-1>、<2-2>参照)。

2.1.4.2 PLG150-PF Part parameter change

このメッセージはPLG150-PF MULTI PARTブロックを設定する(付表<2-1>、<2-3>参照)。

2.2 バルクダンプ

本機は、以下のバルクダンプ受信のみを扱う。

[XG BULK DUMP]

- 1) XG System bulk dump
- 2) MultiPart bulk dump

[PLG150-PFNATIVE BULK DUMP]

- 1) System bulk dump
- 2) Part bulk dump

2.2.1 XG バルクダンプ

このメッセージはXGに関するパラメータを設定する。パラメータチェンジと異なり、1つのメッセージで複数のパラメータを変更する。メッセージのフォーマットは下記の通りである。

```

11110000    F0H    Exclusive status
01000011    43H    YAMAHA ID
0000nnnn    0NH    N:Device Number
01001100    4CH    Model ID
0sssssss    SSH    ByteCountMSB
0tttttttt    TTH    ByteCountLSB
0gggggggg    GGH    Address High
0mmmmmmmm    MMH    Address Mid
01111111    LLH    Address Low
0vvvvvvvv    VVH    Data
:
:
0kkkkkkkk    KKH    Check-sum
11110111    F7H    End of Exclusive
    
```

Address およびByte Count は付表<1-n>に記載している。なおByte Count は付表<1-n>でのDataのTotal sizeを示す。バルクダンプはAddress にブロックの先頭を指定した時に受信する。

"ブロック"は付表<1-n>でのTotal sizeとして括られるデータ列の単位を示す。

Check sum は、Start Address、Byte Count、Data、Check-sum 自身を加算した値の下位7bitがゼロになる値である。

2.2.1.1 XG System bulk dump

このメッセージはXG SYSTEMブロックを設定する(付表<1-1>、<1-2>参照)。

2.2.1.2 Multi Part bulk dump

このメッセージはMULTI PARTブロックを設定する(付表<1-1>、<1-3>参照)。

2.2.2 PLG150-PF ネイティブバルクダンプ

このメッセージはPLG150-PF特有のパラメータを設定する。パラメータチェンジと異なり、1つのメッセージで複数のパラメータを変更する。

```

11110000    F0H    Exclusive status
01000011    43H    YAMAHA ID
0000nnnn    0NH    N:Device Number
01100111    67H    Model ID
0sssssss    SSH    ByteCountMSB
0tttttttt    TTH    ByteCountLSB
0gggggggg    GGH    Address High
0mmmmmmmm    MMH    Address Mid
01111111    LLH    Address Low
0vvvvvvvv    VVH    Data
:
:
0kkkkkkkk    KKH    Check-sum
11110111    F7H    End of Exclusive
    
```

詳細は2.2.1 XG バルクダンプと同様である。ただしAddress、Byte Count、ブロックは付表<2-n>を参照する。

2.2.2.1 PLG150-PF System bulk dump

このメッセージはPLG150-PF SYSTEMブロックを設定する(付表<2-1>、<2-2>参照)。

2.2.2.2 PLG150-PF Multi Part bulk dump

このメッセージはPLG150-PF MULTI PARTブロックを設定する(付表<2-1>、<2-3>参照)。

3.リアルタイムメッセージ

3.1 アクティブセンシング

- a) 送信: 送信しない。
- b) 受信: 一度FEを受信後、約400msec以上MIDIの信号がこない場合はALL SOUND OFF、ALL NOTE OFF、RESET ALL CONTROLLERSを受信したときと同じ処理をし、FEを一度も受信しない状態に戻る。

< 付表 1-1 >

Parameter Base Address
MODEL ID = 4

Parameter	Address			Description
	(H)	(M)	(L)	
XG SYSTEM	00	00	00	System
	00	00	7E	XG System On
	00	00	7F	All Parameter Reset
MULTI PART	08	00	00	Multi Part 1
	:	:	:	:
	08	0F	00	Multi Part 16
MULTI PART (additional)	0A	00	00	Multi Part 1
	:	:	:	:
	0A	0F	00	Multi Part 16
PART ASSIGN	70	04	00	PLG150-PF Part Assign

< 付表 1-2 >

MIDI Parameter Change table (XG SYSTEM)

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter Name	Description	初期値 (H)
0 0 0	4	00-0F	MASTER TUNE	-102.4...+102.3[cent]	00 04 00 00
1	1	00-0F		1st bit3-0 bit15-12	
2	1	00-0F		2nd bit3-0 bit11-8	
3	1	00-0F		3rd bit3-0 bit7-4	
				4th bit3-0 bit3-0	
4	1	00-7F	MASTER VOLUME**	0...127	7F
5	1	00-7F	MASTER ATTENUATOR**	0...127	0
6	1	28-58	TRANSPOSE	-24...0...+24[semitones]	40
7D	1		NOT USED		
7E	1	0	XG SYSTEM ON	00=XG system ON (receive only)	--
7F	1	0	ALL PARAMETER RESET	00=ON (receive only)	--
TOTAL SIZE	7				

** は、CS6xやMU128等の XG プラットフォーム側で処理する。

< 付表 1-3 >

MIDI Parameter Change table (MULTI PART)

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter Name	Description	初期値 (H)
8 nn 0	1		NOT USED		
nn 1	1	00-7F	BANK SELECT MSB	0...127	0
nn 2	1	00-7F	BANK SELECT LSB	0...127	0
nn 3	1	00-7F	PROGRAM NUMBER	1...128	0
nn 4	1	00-1F,7F	Rcv CHANNEL	A1...A16, OFF	Part No.
nn 5	1	00-01	MONO/POLY MODE	MONO, POLY	1
nn 6	1	00-02	SAME NOTE NUMBER KEY ON ASSIGN	SINGLE, MULTI,	1
nn 7	1	00-05	PART MODE	NORMAL,	0
nn 8	1	28-58	NOTE SHIFT	-24...0...+24[semitones]	40
nn 9	2	00-0F	DETUNE	-12.8...0...+12.7[Hz]	08 00
nn 0A		00-0F		1st bit3-0 bit7-4	
				2nd bit3-0 bit3-0	
nn 0B	1	00-7F	VOLUME**	0...127	64
nn 0C	1	00-7F	VELOCITY SENSE DEPTH	0...127	40
nn 0D	1	00-7F	VELOCITY SENSE OFFSET	0...127	40
nn 0E	1	00-7F	PAN**	C, L63...C...R63	40
nn 0F	1	00-7F	NOTE LIMIT LOW	C-2...G8	0
nn 10	1	00-7F	NOTE LIMIT HIGH	C-2...G8	7F
nn 11	1	00-7F	DRY LEVEL**	0...127	7F
nn 12	1	00-7F	CHORUS SEND**	0...127	0
nn 13	1	00-7F	REVERB SEND**	0...127	28
nn 14	1	00-7F	VARIATION SEND**	0...127	0
nn 15	1	00-7F	VIBRATO RATE	-64...0...+63	40
nn 16	1	00-7F	VIBRATO DEPTH	-64...0...+63	40
nn 17	1	00-7F	VIBRATO DELAY	-64...0...+63	40
nn 18	1	00-7F	LOW PASSFILTER CUTOFF FREQUENCY	-64...0...+63	40
nn 19	1	00-7F	LOW PASSFILTER RESONANCE	-64...0...+63	40
nn 1A	1	00-7F	EG ATTACK TIME	-64...0...+63	40
nn 1B	1	00-7F	EG DECAY TIME	-64...0...+63	40
nn 1C	1	00-7F	EG RELEASE TIME	-64...0...+63	40
nn 1D	1	28-58	MW PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	40
nn 1E	1	00-7F	MW LOW PASSFILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40
nn 1F	1	00-7F	MW AMPLITUDE CONTROL**	-100...0...+100[%]	40
nn 20	1	00-7F	MW LFO PMOD DEPTH	0...127	0A
nn 21	1	00-7F	MW LFO FMOD DEPTH	0...127	00
nn 22	1	00-7F	MW LFO AMOD DEPTH	0...127	0
nn 23	1	28-58	BEND PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	42
nn 24	1	00-7F	BEND LOW PASS FILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40
nn 25	1	00-7F	BEND AMPLITUDE CONTROL**	-100...0...+100[%]	40
nn 26	1	00-7F	BEND LFO PMOD DEPTH	0...127	0
nn 27	1	00-7F	BEND LFO FMOD DEPTH	0...127	00
nn 28	1	00-7F	BEND LFO AMOD DEPTH	0...127	0
TOTAL SIZE	29				

MIDIデータフォーマット

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter Name	Description	初期値 (H)
nn 30	1	00 -01	Rcv PITCH BEND	OFF, ON	1
nn 31	1	00 -01	Rcv CH AFTER TOUCH(CAT)	OFF, ON	1
nn 32	1	00 -01	Rcv PROGRAM CHANGE	OFF, ON	1
nn 33	1	00 -01	Rcv CONTROL CHANGE	OFF, ON	1
nn 34	1	00 -01	Rcv POLY AFTER TOUCH(PAT)	OFF, ON	1
nn 35	1	00 -01	Rcv NOTE MESSAGE	OFF, ON	1
nn 36	1	00 -01	Rcv RPN	OFF, ON	1
nn 37	1	00 -01	Rcv NRPN	OFF, ON	XGmode=01, GMmode=00
nn 38	1	00 -01	Rcv MODULATION	OFF, ON	1
nn 39	1	00 -01	Rcv VOLUME	OFF, ON	1
nn 3A	1	00 -01	Rcv PAN	OFF, ON	1
nn 3B	1	00 -01	Rcv EXPRESSION	OFF, ON	1
nn 3C	1	00 -01	Rcv HOLD1	OFF, ON	1
nn 3D	1	00 -01	Rcv PORTAMENTO	OFF, ON	1
nn 3E	1	00 -01	Rcv SOSTENUTO	OFF, ON	1
nn 3F	1	00 -01	Rcv SOFT PEDAL	OFF, ON	01
nn 40	1	00 -01	Rcv BANK SELECT	OFF, ON	XGmode=01, GMmode=00
nn 41	1	00 -7F	SCALE TUNING C	-64...0...+63[cent]	40
nn 42	1	00 -7F	SCALE TUNING C#	-64...0...+63[cent]	40
nn 43	1	00 -7F	SCALE TUNING D	-64...0...+63[cent]	40
nn 44	1	00 -7F	SCALE TUNING D#	-64...0...+63[cent]	40
nn 45	1	00 -7F	SCALE TUNING E	-64...0...+63[cent]	40
nn 46	1	00 -7F	SCALE TUNING F	-64...0...+63[cent]	40
nn 47	1	00 -7F	SCALE TUNING F#	-64...0...+63[cent]	40
nn 48	1	00 -7F	SCALE TUNING G	-64...0...+63[cent]	40
nn 49	1	00 -7F	SCALE TUNING G#	-64...0...+63[cent]	40
nn 4A	1	00 -7F	SCALE TUNING A	-64...0...+63[cent]	40
nn 4B	1	00 -7F	SCALE TUNING A#	-64...0...+63[cent]	40
nn 4C	1	00 -7F	SCALE TUNING B	-64...0...+63[cent]	40
nn 4D	1	28 -58	CAT PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	40
nn 4E	1	00 -7F	CAT LOW PASSFILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40
nn 4F	1	00 -7F	CAT AMPLITUDE CONTROL**	-100...0...+100[%]	40
nn 50	1	00 -7F	CAT LFO PMOD DEPTH	0...127	0
nn 51	1	00 -7F	CAT LFO FMOD DEPTH	0...127	0
nn 52	1	00 -7F	CAT LFO AMOD DEPTH	0...127	0
nn 53	1	28 -58	PAT PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	40
nn 54	1	00 -7F	PAT LOW PASS FILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40
nn 55	1	00 -7F	PAT AMPLITUDE CONTROL**	-100...0...+100[%]	40
nn 56	1	00 -7F	PAT LFO PMOD DEPTH	0...127	0
nn 57	1	00 -7F	PAT LFO FMOD DEPTH	0...127	0
nn 58	1	00 -7F	PAT LFO AMOD DEPTH	0...127	0
nn 59	1	00 -5F	AC1 CONTROLLER NUMBER	0...95	10
nn 5A	1	28 -58	AC1 PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	40
nn 5B	1	00 -7F	AC1 LOW PASS FILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40
nn 5C	1	00 -7F	AC1 AMPLITUDE CONTROL**	-100...0...+100[%]	40
nn 5D	1	00 -7F	AC1 LFO PMOD DEPTH	0...127	0
nn 5E	1	00 -7F	AC1 LFO FMOD DEPTH	0...127	0
nn 5F	1	00 -7F	AC1 LFO AMOD DEPTH	0...127	0
nn 60	1	00 -5F	AC2 CONTROLLER NUMBER	0...95	11
nn 61	1	28 -58	AC2 PITCH CONTROL	-24...0...+24[semitones]	40
nn 62	1	00 -7F	AC2 LOW PASS FILTER CONTROL	-9600...0...+9450[cent]	40
nn 63	1	00 -7F	AC2 AMPLITUDE CONTROL**	-100...0...+100[%]	40
nn 64	1	00 -7F	AC2 LFO PMOD DEPTH	0...127	0
nn 65	1	00 -7F	AC2 LFO FMOD DEPTH	0...127	0
nn 66	1	00 -7F	AC2 LFO AMOD DEPTH	0...127	0
nn 67	1	00 -01	PORTAMENTO SWITCH	OFF, ON	0
nn 68	1	00 -7F	PORTAMENTO TIME	0...127	0
nn 69	1	00 -7F	PITCH EG INITIAL LEVEL	-64...0...+63	40
nn 6A	1	00 -7F	PITCH EG ATTACK TIME	-64...0...+63	40
nn 6B	1	00 -7F	PITCH EG RELEASE LEVEL	-64...0...+63	40
nn 6C	1	00 -7F	PITCH EG RELEASE TIME	-64...0...+63	40
nn 6D	1	01 -7F	VELOCITY LIMIT LOW	1...127	1
nn 6E	1	01 -7F	VELOCITY LIMIT HIGH	1...127	7F
TOTAL SIZE	3F				

nn = PART NUMBER

** は、CS6xやMU128等の XG プラットフォーム側で処理する。

< 付表 1 - 4 >

MIDI Parameter Change table (PART ASSIGN)

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter Name	Description	初期値 (H)
70 4	nn	1	00 -0F,7F	Part Assign	A1...A16, OFF0
TOTAL SIZE	1				

nn = PLG150-PF Serial Number

< 付表 2 - 1 >

Parameter Base Address
MODEL ID = 67

Parameter	Address			Description
	(H)	(M)	(L)	
PLG150-PF SYSTEM	00	00	00	System
PLG150-PF MULTI PART	60	00	00	Multi Part 1
	:	:	:	:
	60	0F	00	Multi Part 16

< 付表 2 - 2 >

MIDI Parameter Change table (PLG150-PF Native SYSTEM)

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter Name	Description	初期値 (H)
0 0	1	00 -07	VELOCITY CURVE	normal,Soft1,Soft2,Soft3,Hard1,Hard2,Cross1,Cross2	0
TOTAL SIZE	1				

< 付表 2 - 3 >

MIDI Parameter Change table (PLG150-PF Native MULTI PART)

Address (H)	Size (H)	Data (H)	Parameter Name	Description	初期値 (H)
60 nn 00	1	00 -7F	Voice EQ Lo Freq	-64...0...+63	40
nn 01	1	00 -7F	Voice EQ Lo Gain	-64...0...+63	40
nn 02	1	00 -7F	Voice EQ Hi Freq	-64...0...+63	40
nn 03	1	00 -7F	Voice EQ Hi Gain	-64...0...+63	40
TOTAL SIZE	4				
60 nn 04	1	00 -01	PF Mode	OFF, ON	1
nn 05	1	00 -03	Sustain Curve	normal, step	0
nn 06	1	00 -7F	EL1 Level	-64...0...+63	40
nn 07	1	00 -7F	EL2 Level	-64...0...+63	40
nn 08	1	00 -7F	EL3 Level	-64...0...+63	40
nn 09	1	00 -7F	EL4 Level	-64...0...+63	40
nn 0A	1	00 -7F	AC1 EL1 Level	-64...0...+63	40
nn 0B	1	00 -7F	AC1 EL2 Level	-64...0...+63	40
nn 0C	1	00 -7F	AC1 EL3 Level	-64...0...+63	40
nn 0D	1	00 -7F	AC1 EL4 Level	-64...0...+63	40
nn 0E	2	1F81 - 207F	REV Send	-127...0...+127	2000
nn 10	2	1F81 - 207F	CHO Send	1st bit7-0 bit13-7	2000
nn 12	2	1F81 - 207F	INS LFOFreq	2nd bit7-0 bit6-0	2000
nn 14	2	1F81 - 207F	INS LFODepth		2000
nn 16	1	00 -7F	INS Feedback Level	-64...0...+63	40
nn 17	2	1F81 - 207F	INS DryWetLevel	-127...0...+127	2000
nn 19	2	1F81 - 207F	INS Offset	1st bit7-0 bit13-7	2000
nn 1B	2	1F81 - 207F	INS Drive	2nd bit7-0 bit6-0	2000
nn 1D	2	1F81 - 207F	INS ClipCurve		2000
nn 1F	2	413 - 3BED	INS DelayTime	-7149...0...+7149	2000
TOTAL SIZE	1D				

nn = PART NUMBER

YAMAHA [Piano Plug-in Board]
 Model PLG150-PF MIDI Implementation Chart

Date:09-JUL-1999
 Version : 1.0

Function...	Transmitted	Recognized	Remarks
Basic Channel	Default Changed	x x	1 - 16 1 - 16
Mode	Default Messages Altered	x x *****	3 3,4 (m=1) *2 x
Note Number : True voice	x *****	0 - 127 0 - 127	
Velocity	Note ON Note OFF	x x	o 9nH,v=1-127 x
After Touch	Key's Ch's	x x	o *1 o *1
Pitch Bend	x	o 0-24 semi *1	
Control Change	0,32 1,5,7,10,11 6,38 64-67 71-75 96-97 98-99 100-101	x x x x x x x	o *1 o *1 o *1 o *1 o *1 o *1 o *1 o *1 Bank Select Data Entry Sound Controller RPN Inc,Dec NRPN LSB,MSB RPN LSB,MSB

Prog Change : True #	x *****	o 0 - 127	
System Exclusive	o *3	o *3	
: Song Pos. Common : Song Sel. : Tune	x x x	x x x	
System : Clock Real Time: Commands	x x	x x	
Aux : All Sound OFF : Reset All Cntrls : Local ON/OFF : All Notes OFF Mes- : Active Sense sages: Reset	x x x x x x	o(120,126,127) o(121) x o(123-125) o x	
Notes: *1 receive if switch is on. *2 m is always treated as "1" regardless of its value. *3 transmit/receive if exclusive switch is on.			

Mode 1 : OMNI ON , POLY
Mode 3 : OMNI OFF, POLY

Mode 2 : OMNI ON ,MONO
Mode 4 : OMNI OFF,MONO

o : Yes
x : No

ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、<ソフトウェア使用許諾契約>を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。

インストールされた場合は下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みの上開封してください。

ご同意いただけない場合は速やかに(14日以内に)ご返却ください(ただし、本ソフトウェアをソフトウェアパッケージの一部として、またはハードウェア商品の付属ソフトウェアとしてお求めいただいた場合、本ソフトのみの返却はお受けいたしません)。

ソフトウェア使用許諾契約

1. 著作権および使用許諾

弊社はユーザー登録されたお客様に対し、本ソフトウェアを構成するプログラム、データファイル及び今後お客様に一定の条件付きで配布され得るそれらのバージョンアッププログラム、データファイル(以下「許諾プログラム」といいます)を、お客様ご自身が一時に一台のコンピュータにおいてのみ使用する権利を許諾します。これらの許諾プログラムが記録されているディスクの所有権は、お客様にあります。許諾プログラム自体の権利及びその著作権は、弊社が有します。

2. 使用制限

許諾プログラムは著作権を持つ情報を含んでいますので、その保護のため、お客様が許諾プログラムを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他の方法により、人間が感得できる形にすることは許されません。許諾プログラムの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、転売、頒布または許諾プログラムの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。許諾プログラムをネットワークを通して別のコンピュータに伝送することも許されません。

3. 終了

本使用条件はお客様が許諾プログラムをお受け取りになった日に発効します。本使用条件による使用許諾は、お客様が著作権法または本使用条件の条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに許諾プログラムとその複製をすべて廃棄しなければなりません。

4. 製品の保証

弊社は、お客様が許諾プログラムをお受け取りになった日から14日間に限り、媒体に物理的な欠陥があった場合には、その原因が事故、乱用、誤用など弊社の責に帰さない事由による場合を除き、無償で同種の良品と交換させていただきます。

5. 責任の制限

弊社は、許諾プログラムの使用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生や第三者からの賠償請求の可能性があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

6. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション(以下「第三者ソフトウェア」といいます)を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本使用条件にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。

弊社は、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証を、明示であると黙示であることを問わず、一切いたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様が負担しなければなりません。

弊社は、第三者ソフトウェアの使用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

7. 一般事項

本契約は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。

ユーザーサポートサービスのご案内

ユーザーサポートサービス

ユーザー登録のご案内

弊社では、ユーザーの方々をサポートし、関連情報をご提供するために、PLG150-PFをご購入いただいたお客様を登録させていただいております。

つきましては、お手数とは存じますが、製品と同梱しております「ユーザー登録カード」に（製造番号シールを貼り付け）必要事項をご記入の上、至急ご返送くださいますようお願い申し上げます。弊社にてお客様の登録を行い、折り返しユーザーID番号をご案内いたします。

ユーザーサポートサービスのご案内

[ユーザー登録手続き]を完了された方に限り、以下のサポートを行わせていただきます。

サービスの種類によっては、同梱ディスク「PLG150-PF PROGRAM & DEMONSTRATION DISK」の返送が必要になりますが、その際お送りいただいたディスクが弊社製品と確認できない場合、修復のサービスはお受けになれません。あらかじめご了承ください。

無償サポートサービスについて

1. ご購入時に正常に動作しないディスクの修復
製品には万全を期しておりますが、万一「PLG150-PF PROGRAM & DEMONSTRATION DISK」のディスクに記録されたプログラムなどの内容が、ご購入時にすでに破壊や欠損を起こしていたために正常に動作しない場合、ディスクの内容を修復（交換またはフロッピーによる修復）いたします。
右記の「ディスク修復のお申し込み方法」にしたがってお申し込みください。

ご購入時とは、製品をお求めいただいてから14日以内とさせていただきます。

お送りになる前に、お送りいただく旨を、必ず右記の「CBXインフォメーションセンター」まで電話でご連絡ください。

ディスク修復のお申し込み方法

- 1) 修復の必要なディスクのほかに、「ユーザー登録用カード」に必要事項（ご住所、お名前、電話番号）をご記入の上、[動作の状態]などを明記した文書をご同封ください。宛先は右記の[CBXインフォメーションセンター]です。
- 2) 返送の途中でディスクが破損しないように十分注意して包装してください（返送の途中でディスクが破損または紛失した場合、弊社では責任を負いかねます）。
- 3) ご返送には、郵便書留か宅配便をご利用ください（宅配便の場合は、着払[弊社負担]をご利用いただけます）。

2. 質問の受付

「ユーザー登録手続き」を完了された方に限り、「PLG150-PF PROGRAM & DEMONSTRATION DISK」の使用方法や関連情報などについて、電話やお手紙による質問をお受けいたします。以下の[CBXインフォメーションセンター]までお問い合わせください。

お問い合わせの際には、「製品名」、「ユーザーID番号」、「ご住所」、「お名前」、「電話番号」を必ずご明示ください。また、「ご使用のパソコンの種類」、「操作の手順やそれによる結果と状態」、「入力されたデータの内容」なども詳しくお知らせください。お客様からの情報が不足している場合は、ご返事できない場合があります。

CBXインフォメーションセンター

〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1
ヤマハ(株) CBXインフォメーションセンター
TEL: 053-460-1667

受付日
月曜日～金曜日
(祝祭日およびセンターの休業日を除く)

受付時間
10:00～12:00/13:00～17:00

* ユーザーサポートサービスは日本国内においてのみ有効です。

住所/氏名の変更(同一使用者の範囲内)

ご登録いただいた「ご住所」、「お名前」などを変更された場合は、「製品名」、「ユーザーID番号」、「旧住所/旧氏名」、「新住所/新氏名」を明示の上、ご面倒でもCBXインフォメーションセンターまで郵便でご通知ください。折り返し新住所/新氏名が記載されたユーザーID番号を郵送させていただきます。

有償サポートサービスについて

1. 有償サポートサービスの内容

お客様が使用中に「PLG150-PF PROGRAM & DEMONSTRATION DISK」を破損された場合、有償でディスクの内容を購入時と同等に修復（交換またはフロッピーによる修復）いたします。必要事項をご記入の上、手数料（¥5,000：消費税込み）と破損したディスクを添え「有償サポートサービスのお申し込み方法」にしたがってお申し込みください。

有償サポートサービスの受付期間は、お客様が本製品をご購入後、一年以内とさせていただきます。

お申し込みになる前に、必ずCBXインフォメーションセンターまで電話でご連絡ください。

2. 有償サポートサービスのお申し込み方法

CBXインフォメーションセンター宛に直接お申し込みください。

このサービスは、お買い上げの販売店では、受け付けておりません。

1) 下記の有償サポートサービスの[申込書]に必要な事項をもれなくご記入の上、手数料とともに、CBXインフォメーションセンターまで現金書留にてお送りください。

* お客様からのCBXインフォメーションセンターへの送料は、お客様にてご負担ください。

2) ディスクを送付される場合は、「ご住所」、「お名前」、「電話番号」、「ユーザー ID 番号」を明記して、CBXインフォメーションセンターまで、郵便書留にてお送りください。なお、郵送の途中でディスクが破損しないように、十分注意して包装してください。

* 普通郵便などでお送りになられた際の事故につきましては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

* 必ずご登録いただいた「ご住所」、「お名前」でお申し込みください。

* お申し込みいただきましたディスク（または修復データを収録したフロッピー）は、手数料の確認の後、登録されたご住所に発送いたします。お申し込み後、2週間過ぎても製品が届かない場合は、CBXインフォメーションセンターまでご連絡ください。

<破損ディスクの修復申し込み>

有償サポートサービスの「破損ディスクの修復」の申し込みをされる場合は、下の申込書をコピーしてご使用ください。

「PLG150-PF PROGRAM & DEMONSTRATION DISK」 修復申込書

ご住所：	
お名前：	電話番号：
ユーザー ID 番号：	
破損ディスク：	「PLG150-PF PROGRAM & DEMONSTRATION DISK」

破損DISKの修復の手数料は¥5,000（消費税込み）です。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

保証書

本機には保証書がついています。保証書は販売店がお渡しますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスクドライブなど

補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

持込み修理のお願い

異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点（修理受付および修理品お持込み窓口）

北海道サービスセンター	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50	ヤマハセンター内	TEL (011) 512-6108
仙台サービスセンター	〒984-0015	仙台市若林区卸町5-7	仙台卸商共同配送センター 3F	TEL (022) 236-0249
首都圏サービスセンター	〒211-0025	川崎市中原区木月1184		TEL (044) 434-3100
浜松サービスセンター	〒435-0048	浜松市上西町911	ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL (053) 465-6711
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2-1-2	ヤマハ(株)名古屋流通センター 3F	TEL (052) 652-2230
大阪サービスセンター	〒565-0803	吹田市新芦屋下1-16	ヤマハ(株)千里丘センター内	TEL (06) 6877-5262
四国サービスステーション	〒760-0029	高松市丸亀町8-7	(株)ヤマハミュージック神戸 高松店内	TEL (087) 822-3045
広島サービスセンター	〒731-0113	広島市安佐南区西原6-14-14		TEL (082) 874-3787
九州サービスセンター	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4		TEL (092) 472-2134
[本社] カスタマーサービス部	〒435-0048	浜松市上西町911	ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL (053) 465-1158

デジタル楽器に関するお問い合わせ窓口

EM北海道営業所	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50	ヤマハセンター内	TEL (011) 512-6113
EM仙台営業所	〒980-0804	仙台市青葉区大町2-2-10		TEL (022) 222-6147
EM東京事業所	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11		TEL (03) 5488-5476
EM名古屋営業所	〒460-8588	名古屋市中区錦1-18-28		TEL (052) 201-5199
EM大阪事業所	〒542-0081	大阪市中央区南船場3-12-9	心斎橋ブラザビル東館	TEL (06) 6252-5231
EM広島営業所	〒730-8628	広島市中区紙屋町1-1-18	ヤマハビル	TEL (082) 244-3749
EM九州営業所	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4		TEL (092) 472-2130
電子楽器事業部 営業部	〒430-8650	浜松市中沢町10-1		TEL (053) 460-2432

所在地・電話番号などは変更されることがあります。

インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

ヤマハ株式会社のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>
XGに関するホームページ <http://www.yamaha.co.jp/xg/>

ヤマハ株式会社